歳で最年少議員だつた

高

田

ふに意見一致の模様だ

れるものさ見られてゐる いから根常手張い論難攻撃が行は で、貴族院の空類は現内閣に對し をく斯徐瀬で積極的支持者が居な があるものさ見られてゐる が行は

會における岡田首梱の記明趣り 一般には未養手の理能に配った晦で実際 は比下現地に配った晦で実際 まは比下現地に配った晦で実際

提出し、平和時における空前

鎌算の協賛を要求した、右新 を含む總額八十五億弗餘の大

億三千九百萬弗さいふ空前の

我國教育界の功

からださ思ふ、総は一番良い健康法だれ、身體を動かさない健康法

紅顔の美少年でか

あるに振らず、い

一、五十歳以上の従業員及び動権十年以上の者には一ルーアル三十歳の割合で退職金を交附らた上本順に引揚げさせる

明講委員会は第一回引揚方針を左の講委員会は第一回引揚方針を左

巻は英米だけに限らの」を告白し

たのは一進歩だ。

さして有名だった してぬた人だが、

腰さは電に好い

現職に止め置い

強する。それで

面の模様は、

北鐵讓渡

その理論は、懸しくはな

不承認

支那近く聲明

ル・ファゲマン

明かにせる

際算教書を議會に

心さしてその財政を策な

復興及の教養事業計畫(集) 第2ニューディールの進度政 第2ニューディールの進度政 の巨額たる終九優界の軍事集

単にも差せず、來る食能年度

れてあると顧明してれてあると顧明して

速べてゐる

北鐵從業員

引揚方針

様である、但し坪上氏は七日記者れな答れ適當のボストにつける模

るにおいては欣然こ

めの經費が不均衡

原因であ

それさへ除外

これに伴ふ園飯総徴は三十四 と が四十五億二千八百萬弗、 と が四十五億二千八百萬弗、

貴族院の空氣

けふの初閣議

おける間田首橋

未だ時期に達せず

政友の要求拒否

公債は三十四億弗の新記録

五億

あるなりでするものである、大統 にしくするものである、大統 がは失業者に仕事を興へうこ

へ統領の

豫算教書

H

災害豫算追加

歌に終り、 大使ピラ氏は去る四日外相官邸に 大使ピラ氏は去る四日外相官邸に 大使ピラ氏は去る四日外相官邸に 大使ピラ氏は去る四日外相官邸に

ので、右條約に規定された劣勢ので、右條約に規定された劣勢ので、右條約に規定されても、フランス政府は華府條約を一

ンの條約廢棄の趣旨には養成でし
ある

拓務省局課

長

異動

波動は大場、日下

御影池氏ら

削關東廳

自脳に及ぶ

必要條件なりさ思惟する 、國際情勢の變化に鑑み、來る 、國際情勢の變化に鑑み、來る

ら同意し難いさ答へた

の上更に手を盛し無謀する事さな は町田酸揺が總裁受謝を佐然間離の合合を開き協議 したるも 経撃さ見 中來る十日の初 に 東京八日餐画通 」民政警官艦部

人事異態を行ふ方針の下に人選中「異動行はれ、生駒氏の後低に兒玉」御彩池勵東扇響を来行つた分瓢塊定の吹正に伴ふ「べく、之に伴い扇့課泉緩大部分の「下山珠部長、大路水底の東巡に引鞭・東に近く昨」館に敷出或は静臓を解析なくさる「たき意識であり、集東京特電八日盤」兒玉花樹は旅一であるが、生駒監理局長は地方長「粧樹は自己の推

務部警務課長等所

坪上氏の將來

廣田外相考慮

は條約廢棄に

田外相に表明

への補足的特別協定な締結する概本的の修正ななさず別に新事

議は結局今秋以後に開かれるのではないかと独られてゐる。能力ではないかと独られてゐる。 一般介護 一個間に認解がつけば本會能能する方針をさり、故二、三ケ月間外務監局は発力を盡し帝國の起張を耽し、大國の認解を表むる苦で、四月及び五月は英國極民地五階能する方針をさり、故二、三ケ月間外務監局は全力を盡し帝國の起張を耽明し米國の認解を表むる苦で、四月及び五月は英國極民地五不可能さされてゐる、帝國政府さしては決認を承想してまて本金騰を開催する事を出来るだけ避け、なるべく本金騰前に樂儀整殿を不可能さされてゐる、帝國政府さしては決認を承想してまて本金騰を開催する事を出来るだけ避け、なるべく本金騰前に樂儀整殿を

豫備交渉再開に應諾し難い空氣を示してゐるから茲一、一ヶ月中に豫備交渉再開は殆んど代表歌に非公式指衡を繼續する事になつてゐるが、寒下の懷默からすれば日本が安徽晦空氣を見せざる暖りアメリカは絕對に

修正協議

場げに次ぎ、わが山本代表

隊備交涉再開不可能

区對

不會議は結局今秋以

東京特電八日發》軍繼樂備突溅以米代表

界 木 鈴 人行要 治代喜本橋 人嶼編 盛 武 村本 人剛印 地雷一冊可聞公乘市連大 此報日洲滿毗會式株明行發

加藤外科医院

利得稅法案

愛婦支部二禮會

は八日午前十一時半から大連民政は八日午前十一時半から大連民政 総つて闘野融長の挨拶、 けふ大連民 して食歌を 政署で

重職、三曲合奏その場合を振り、年後

座談會

大連工業學校

の他、分称の内容並に他最宏慰就

村田本社長

益]村田本地入夏丁觀

ることは既定の事實である

くな青春

三上於荑

大連工業整役新設に関し十日午後 ・て各方蔵の職僚者三十餘名集合 ・で各方蔵の職僚者三十餘名集合 ・で各方蔵の職僚者三十餘名集合 ・で、満洲における工業技術者の需 ・変供給の関係 いて(電氣・機械・土 に正り種を含識する所あつた

陸相の來滿日程

が、ざんな影響な、態際低な無様 になつてゐるさも気がつかず、彼 になつてゐるさも気がつかず、彼 になってゐるさも気がつかず、彼

自分ださいふこさた、知つて

力減退・競力減

事務所で(その十七)

はためらひがある。僕は、

五月上旬から三週間

ってゐた。

そして、心が種できなくなった

陸一路新京に赴き、爾後の旅程を順を以て決行するらしい、その日 系甲であるが大體五月 大連上陸直に新京へ 電々理事新京駐在 古て、ゲイーへと叩り續けるのだつ地 彼は、手酸で、銚子の底にあまった瀬戸場にこぼし 合はないて

てゐる。そして、「れえ、けい子さ

長岡總長出發

等神における陸根の滿洲視察は注: 特代に巨歩を印せんさらてゐる情

經濟上よりは日南プロックの版を代より武炭繁備時代を逃へんごし代より武炭繁備時代を逃へんごしているとよりは作成繁備所用時

京驛出發一路赴任の途についたは本日午前九時多數の軌送禅に東 【東京八日發國通】長岡隆一郎出 扶桑丸 九日午前八時二十

◆宮尾舜治氏(置族院叢員)八日 一時十一時安東通過北行 一時十一時安東通過北行 一時十一時安東通過北行 一時安東通過北行 が長)八日午前八時四十条原利英氏(満鐡羅津建

この健康東原日 及ぶ模様である 関連する人物な入れ 講願東脈からの残留組の東送にも

へ満織ハルビン事務!

に推薦せる經緯もあり慣れの粉來に職し處田外根は

想業氏(撫順セメント事務) 人日正午餐はさにて奉天へ 原賢二少將(奉天特務機關

午前八時四十分着にて辦連

日 めや、やすちひの場所を作り出すっちうなあ、男さいふ男は――」 野山は、さろんこになつた眼を野山は、さろんこになつた眼をでいるのものもやうにしてぬた。

人生に對する自賞さ、

東洋の平和は東洋自身の力で機一型のしるしさして、振り棚される。それでよい、その事實さのた。それなら野山、すぐに、さ東洋の平和は東洋自身の力で機一型のしるしさして、振り棚される。 まいしょう かんごき 離っても、子供たちの絵である。 まいしょう かんごき 離っても、子供たちの絵では、大きに、からよからう なんざき輸つても、子供たちの紅いのも、明るに灯が輝いてゐて、 なんだき輸のても、子供にある。そこには で、暴にか、つた難で、時にか、つた難で、時 枯れずするい なの実かない ないまするい 枯れてすき おなごお前も

事業は何だ――へ日力置り 「京小説な、取次するだけではない ので配も僕は、窓け着さ、産業機 よ。今の、蔵け者たちさ、別に違 要像ださ思つて来た。たが、腰の男だけに乗へられた、すばらもい 前り、心を碎かればならんのだ。 いっぱし だい 高い と でいる こうしょう こうしゃ かっ 配し 変は、 高い者さ、 産業機 うけるには、繰りに、濁り穢れた間にか、妻や子供たちの、歡迎を のに、あいつ等、毎日々々人を苦 心を碎かればならんのだ。 二郎書 な、知つてしま 吉 (88) 徴に仕 ンモルホ性男

を枕に、又も天中ともうった枕に、又も天中ともうっ てゝぬたが、茶椀酒が利 神經榮養强壯劑 劑熱解性核結 より効力を自覺し得る本側は短時日の應用に 動春のの **剤適の發熱性染傳及熱スプチ膓**

號九十二百三萬 政界、その頃、を語る

議會

に 中でも島田君のが一番上手であつ 中でも島田君のが一番上手であつ 中でも島田君のが一番上手であつ ものな事いただけさ、大塚のノートなそのま、書き写了程度であったただれ、大塚を出ても、その噺 この艦艇養表蔵説食は木挽町の中心の思想になってるたんだれ。中心の思想になってるたんだれ。 んだよ、僕はその下書みたいないや、あれは小野梓さんが書い たが、私はどうも天性微説はまったが、私はどうも天性微説はまったが、私はどうも天性微説はもがめる。 たが、私はどうも天性微説はもついたが、私はというも天性微説はもついたが、私はというというというというという

れるやうだか、今日のやうに二萬 、器に離りませしたと、これのやうに顕繁を出さな 一般ではたった一度大 のだから、 大隈さんさ伊藤博女さな比較す 大隈さんさ伊藤博女さな比較す さらせるさ、伊藤の方が上だった ってい

いが、勝たうさして無理をする、ケ谷では常陸山は力があつて大き 梅ケ谷は理論めの

電中なる記を発明するため七日案が世 ・ 本条鑑を発明するため七日案が世 ・ 本条鑑を発明するため七日案が世 久埜局長北行

べしさ論じたのもが一進歩。

がはうさしてゐる。 機問題で司法部の

艦艇策か」になった。 以前は「比率主義か均等主義か」 れな謎め、建艦競争

仕事はごん

うに否んでやるり。 んご可愛がるし、

けい子は、跳を振つた。 なのだらう。あたしたちが男なら

h

特派員七日發

一周はこの話に独勝を 前より一発線解に設勝、概道総路 前より一発線解に設勝、概道総路 に直角さなつて進んだが

か分けつ、進

雪が残つてゐる、

のは全くの素人

門でないので何でも來

九州への見

の機から飛び出す、今

に強か続けたが、

(可認物便對積三節)

難行も

もの

かは、

橋隊の活躍

をしとめた安藤忍氏(右)

勝ち関あが

秋梨溝の大高原に大巻狩り

ロを射つたゾ

大連、新一十時額木素自監慮の電話によつてかくて日」さなつた、大連班よりは七日午前

りの火がぶす~~さくすぶり、境 前を燃掘しれた上市場一帯は爆変 前を燃掘しれた上市場一帯は爆変 を受けた表頭楽は短線器性の町だ を受けた表頭楽は石線器性の町だ を受けた表頭楽は一回脈放の襲撃

住民 が布閣を抱へて思ひ

在する姿も悲惨である

罹病

者既に八十七名に達し

盆々猖獗を極む

名譽を賭けた大競機が行はれる事

王者と戦び果然三都の

萬全か期し刻々自 分に匪賊の危険がある 関連で歌

恩さ電話連絡

食糧な機へ先づ奉天班は午前七時は八人る事さなり、親も二日分の一

に入る事ごなり、親も二日分の寅次氏指揮して小自山山臓の密 大連班は土」名で、豆

秋梨溝に励った、

秋梨溝を中心

雉子射ちの壯快さ

張して流洲國間各機關さ協力し交換計低以下一行四名の防疫警出低以下一行四名の防疫警出

有機である、ただ同方面 主り、こ、當分終線の見 まり、こ、當分終線の見 が、こ、當分終線の見

關東軍觀兵式華々しく擧行さる

空陸に豪華分列式

日本

ひがする、彼は輕機關銃を執つ「頂高堡、朝陽堡、黄家富堡を中心は私にさつて片腕をもがれた思」と地域山屯をはどめ哈拉沁屯、蓋田村崎巡査は成績抜群で彼の死」
・ 東国のそので名々別別人権と、

防疫陣によって他方面に

比較的狭少であるため當

北大山通の火事

は意外に早く同店の穀物に燃えりは意外に早く同店の穀物に燃え 所因について所轄小園子署で取 所因について所轄小園子署で取 所とでは、同店の穀物に燃え

片岡千惠藏主演

勇みの出初め 埠頭に躍る龍吐の水煙

小十錢从卅錢

帝國館

製力、服装、機械器具の監徴が鳴り響い 製工・五名は定頼階階部時前に 製工・五名は定頼階階部時前に 職の出初式が懸行された、消防職 かくて漢智を終り除員一同再び ・ 一覧の出初式が懸行された、消防職 かくて漢智を終り、中空に釣るま ・ 一覧の出初式が懸行された、消防職 からて漢智を終り、中空に釣るま ・ 一覧の出初が減か描いて八日午前十時4 に放水準備を終り、中空に釣るま ・ 一覧の出初が減かがけサッさ水燃 に放水準備を終り、中空に釣るま

施順重砲兵大隊二個中隊

の觀兵式 陸軍始め観兵式は八日

(日九) 晴風の西南 曇々時

第二次營

號犯

数の拝観者があつた

・甲埠頭の流管現場に到着、一分内へ、急遽出動、値か二分にもてくや、急遽出動、値か二分にもて

夜間部 十六日新學期 込富日迄(一月は月謝半額)

你句大會

隅濱署に逮捕さる

サ 子子 地番三十町見伏リ通スパ

7

會葬御禮

藤井政次郎

健

二瓶洋畫研究所 賣特恩謝附品景 養鏡 需 養 當 會葬御禮 二等金五 四等 花王石鹼二個(の外版) 122 圓 圓 134 壽共 副 187 养通 古賀 黄の朝日 157 81 171 82 168

174 33

特製スリミン百多一松樹すし米一升 キッコウ 木炭は特選上小 医季博士 || 四三五四二八十圓十二五十七 鏡鏡 鏡鏡 鏡鏡 九 十 錢 五四二八十十七

街 兒科

ジョニーウォー カー

Born 1820 - Still going Strong 名實共に有名なる 真正スコッチウェスキ

〇尺五番前

国浪越洋行

涂 粉ミルア

辨 顏 .

所十二馬力證明商工省工業試驗 頭痛上はおうばり Œ 奉天江島町 23 中 番花

當る一月八日より開演 大 連 劇 場

京 阪 神 0 名 物男…萬 歲 界 0 橫 綱 各國産珈琲直輸入商 木村コーヒー店大連支店 大連市山縣通三八 大山通遼東デバー 電話代表(2)三一七一

さる スピードは

豫選

於 長崎鹿兒島行 一日繰下げ

第一の竜は逝々佐賀駅 第一の竜は逝々佐賀駅 がいまっている。

大連派上競技職監治艦の企満州水大連水上競技職監治艦の企満州水

日の整物は第六頭が日本後三時一同秋梨湾際に一般に「離園したが

建反論 着 なきに至り、職監役鼠協康の結果の方のでか、七日を来の暖無のため再び解け始めたので中止の止むがあれるで中止の止む

爆笑王

荒

芳

行

山き積んで一同勝戦を揚げた

又も萬引き なきに至り、『!! ・ ニチームはおつて協議の上推脱数 表することに決定した。 表することに決定した。

K

ଠ

酸の經種駆城に配つて進んだ、一日山山脈中の峻峰富花家子北山々

一は張廣才織東土山に、一は哈爾る三班の突撃隊が組織された調で

日の電話があったが、三方配さも多の電話があったが、三方配さる日間 の電話があったが、三方配さる日間 の電話があったが、三方配さも多

無事到着した旨本部に職格あり、

最期迄銃を放さぬ

壯烈な田村崎巡査

單身匪賊と奮戰す

巴領山脈に、残る一

分に匪賊の

職権、警備の

三都の名譽を賭けて玆を先途と戦ふ獵猛

突き進む

大競獵の火花散る

で引返し繋れてぬたが、死んで
にも警察の通用門の敷歩手前ま
に真通銃創を受けた、然し氣文一出でな受けた大連窓でに真通銃創を受けた、然し氣文一出でな受けた大連窓でで之を相手にもたが、不幸胸部
しては本年始めての大

宿賃踏倒し

など、それが ないまでは、それでは、 ないまでは、またのでは、 ないまでは、 此員で目下出張中ださ言つて泊り んでゐたが、正月三日一寸外出

たこさ判明、直に手配していた。と対明、直に手配していた。対域が某機に流連、七日のお果同人は四日から七日まで

勝チフスさらて大連療機院に収容 病、真薬平響血域疫の結果、疑似 大山口助三("もは魁中において養一 大山口助三("もは魁中において養一 大山口助三("もは魁中において養一 永安丸に膓チフス 成績は當帝國館が タ輕コ量 連日滿員 全滿第一位: 量四十五貫

し艦内の大消毒を行つた まで午後四時半より一時間 滿鎌の寒稽古大連滿殿 七日"九日"

杉狂兒主演 自活三大篇·

素浪人忠彌 大河內傳次郎主演 前·後 篇

6.10 6.49

新撰組後篇 10.00 2.01 日**像月像** 10.39 2.40 クレオパトラ 12-19 4-20 8-20 経間 午前十一時まで御入場の方に各等二十錢引 クレオパトラ 12,19 4,20 8,29 終日 午前十一時まで御入場の方は各等二十終引 の春

一圓二十錢

金十五圓(典攝)

全

知識を教授す

8百萬人の合唱⊗ J・〇、ピクター、東賓三

寺島貢退社

コア交響であることは鮮り一般に 出來てゐる、薬池覧一派のアルジ

にいたれる人に、仰護の式を行ふ

際技師さらて入此決定したの手腕を揮つたが、今度正

今度正式に裏

富士の初姿

太骏でキャッチ

で成でなければなら

がらくユナイテッド・アーチスッ 撮影所に在つて類人キャメラマン・ でして活躍してゐた三村明技師は 今秋静等以来PCLの揺きに願じ 今秋静等以来PCLの揺きに願じ

日治現代戦都の新教特代、薬池覧 り、達初勢子、水久保管子主流の り、達初勢子、水久保管子主流の 「日飲月飯」は内地は微階の脈像 上上映は松の内な過ぎるが、大連 たしたの地に先つて正月第三週呼続

が出し、熱力疾病を持りたいさいってゐたが、目清もこれを課さし 一次には、一次をは自身に大郎氏の直感保 た、今後は自身に大郎氏の直感保 をいまして第一、新興、干売了ロッパ

高級タバコ

五

協同の映畵物語

えんげの

新

バギー

『日像月像

品高発

粉しら膨素酵

日活館目下上映中

さして七日より「クレオバトラ」 さして七日より「クレオバトラ」 じて大連が最初であるが、そのス じて大連が最初であるが、そのス

識に出版する筈である

米國仕込みの

三村明技師

POLに入社

これは

いなかつた。



鳴らぬ鐘(五)

破ったさころで、誇りにはならななったさころで、誇りにはならない。

かき、
立場を失ったやうに、もど
かったこみえて、
見

花治

畵 作

ださへば他の木陰な深々と 重く思ふのだ。

たび、山を

時におそれて居る。

(93)

ようわかりました」 また一箇の人間

的戦をたれ、老職にもなりながらてあつた。各々のうちで、すぐに

らば、まづ、自身を恥ちるがよいまだ、その心臓にいたれぬ方があ

川畑文子 淡谷

すべると、他の着法師たちも、

のひゞきのやうに、耳に

彼の龍女のごさく

う頃に入るここなゆるされた。

式小的部轉廻至

乗用者が常に悩むところ

の廻轉部

間の浪費を省さます。 分の故障を精巧な防水装置 完全に防止し、且つ注油の 百パーセントなのです。 さぬ特徴を有すればこそ何 追えを許さい 手数と時 によって

都實際獨工車轉自口山 前馬鄉小橋木日東京

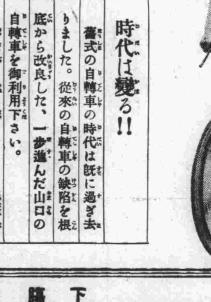
時代は變る!!

プロケーションもお自出度い處なだけ休んで二日より撮影開始、先

皮方面に向ったが、

中であったが、

より金語機主演の「理想版の禿頭」大秦宏歌の古海卓二監督は昨年末



レープンA (黒猫タパコ) 呈進グロタカ

駿谷回春堂

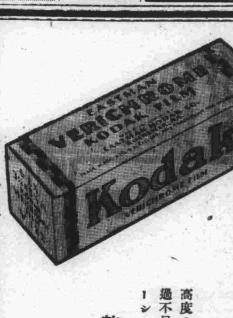
け



菓子

ひたすら菓子報國に、世界市 いお菓子は健康・活躍へ 原動力です への進出に





ナンバ

7

ム中の

大連市山縣通**百八十一番地**(義昌洋行

ストマンコダツク會社

ヴェリク **監色性フォル**

過不足を自矯する感光銀二重塗布、ハレ高度の整色性、理想的の高速度、露出の ンの絶對的防止

飲んで

3

ダッ

のもうい

ったー

よわつた!

11

なるを思はしめてぬぎ、しかして工業者およびその開係機関は全産部でついては州内さ州外におの手段については州内さ州外におの手段については州内さ州外におの手段については州内さ州外において多少の根達があり 師ち州内

機烈であつた、六日の 季知の通りで、その土 季知の通りで、その土

具體的版對策に

職満洲國官東の常養組合権廃本議次 した登議職議職を第二合権廃本議次 地の大きな議権議職が合会に出席中の大 地の大きな議権を関すて帰連したが左の 知く語る 知く語る

地在銀及裝飾品等

000、0回1、1 000、0回1、1 01分、形型

支那等に需要せらる、のである、 ではきての手腔及其緩緩如何に 要あものさ言い得る、若し夫れ同 響あものさ言い得る、若し夫れ同 響が持續する限り何等變更 在の疏轍が持續する限り何等變更 在の疏轍が持續する限り何等變更 をしこ見るべきが至常さした。

五百萬弗に對し保有海支那銀行繋行券約

部 11417 000

1105,7010

て次に銀の世界館分析最近の版166

小賣物質を低下せて

遠洋方面は不振

十二月の海運市況

貸店舗の家賃

値上げを斷行

分割所有の手續きも進捗し

改組の連鎖街躍進す

つ中華民國

外市場の鉄塊相場に比られた結果。 外市場の鉄塊相場にかける鉄質は海 が主線で実施でもの在銀粉 に線き支那市場に於ける鉄質は海 に線き支那市場に於ける鉄質は海 が上海へ集積でられた結果。

重役室近く移轉

正金銀行頭取

兒

玉

(通留比銀貨

元大、000千留比 17、四117、000 此番

一億六千萬水至二億オンスであって此内三千五百萬オンスは前述の で此内三千五百萬オンスは前述の では方事さなつて居り四千萬オンス 見監は美術及び工業に用ひられ 変別は各國の静脈は水至は印度、 変別は各國の静脈は水至は印度、

制度でなった、一九三四年六月米 ・ 特出が継級能に行はれたはこれが ためである 上海 在 銀 高 上海 在 銀 高

本未 水越株式后 大連縣式原見 電長三芒云

よく 全流電源 (製工学工 年を迎へいます)、 1 下引 (製工学工 年を迎へいます)、 1 下引 (製工学工 年を迎へいます)、 1 下引 (製工学工 年を 1 に 1 できる 1 でき

000,048,8 000,000,1 1,100,000

のである、

年動物は既に表示せる如く近年は一して世界の観在際は大叔九十四五

間とた經験を有するだけに単なしてゐるが多年滿頭消費組合さ 近海は軟調

奥地順では滿洲國官吏の

腐心する輸組聯合會 は電々會社、電業公司、國際等は電々會社、電業公司、企業公司、企業公司、國際等なるの現に機會を狙つてぬるさころをも誘惑する結果さなるので我な自誘惑する結果さなるので我な計畫も樹て、見たこさはあるが、そのうちに満州國官吏の消費組合さいふさらに大きな問題が、そのうちに満州國官吏の消費組合さいふさらに大きな問題が、そのうちに満州國官吏の消費組合さいふさらに大きな問題が、そのうちに満州國官吏の消費組合さいふさらに大きな問題が、そのうちに満州國官吏の消費組合さいふさらに大きな問題が、そのうちに満州國官吏の消費組合さいふさらに大きな問題を表している。

支那の關稅改正 三月一日より實施か

即ち今月七日現在大連埠頭向け 構内混保大豆はヘルビン線路局 管内に一千七百五十六車、洗南 総路局四百四十六車、北南 線路局四百四十六車、北南 線路局 一十三萬趣の激増振りを示し構内在 世をかせてゐる

久記証券部

のご見られる

規程を發布

滿洲電業公司 マ会社等の大棚東局、浦州 域の間の雑

手織きや準備を行つてゐたが新年「武社會としての收支を安全にすべ態臓、栄養々各方館に関する改養の」の途に就くことになつた、即ち検検或會社に改組した大連を強御は「気々いよく」随目を一新して顕進

況八旦 無い智慧を搾つて 産

田來高 五世 田來高 五世 田來高 三五五千枚 田來高 三千箱 一四〇〇

對支支拂超過

銀行業務

0

旗 ショナル

大連市山縣通十回大倉ビル

-は談相

先

3

迅

所引取連大 募證集券 引売

地掛六十町奥市連大

大連

原

宮

町

二

電

融

の

温

ロ

に

に 實用足袋質像學演 山本洋行 淡尿器科 皮属梅毒 レントゲン科 入院室完備 電ニ・セセセ六 医学博士

外

連卸相場(以) 九七二元七九六八元七九六八元七 哈爾德(二月限 九100 ▲小 要 哈爾濱二月限一四天00一四年五 所越屋商店

外シ票、17名 入 海外市況に倫敦縣观八分一安、細 育銀塊四分一安、流質体會、英来 クロス八分五安、米 互為替二十五 人の大元高、上海標常九百七十元臺さ五 大元高、上海日本向百二十一圓臺 大元高、上海日本向百二十一圓臺 大元高、上海日本向百二十一圓臺 大元高、上海日本向百二十一圓臺 大元高、上海日本向百二十一圓臺

測調出鑛 製設手鑑 圖計績定

申込送呈本放資之友 老業立以來引所創 H

(四)

小賣物價低下に努力

消費組合問題に對する

大連商議側の意嚮

理論闘争より

大連ー権被 一一銭 一三銭 大連ー権被 一一銭 一三銭 五 遠洋 方廊にあつては歐洲の質量機頭を一般に象想され てゐたが、

でして再燃した反消運動は新京の運動官吏の新設消費組合を契機

大體諒解さる

瓜谷副會頭師連談

き七日は南全権大使、西尾参謀 長、板垣参謀副長、谷参事官、 それん(訪問して撤廃を主張す る商議側の意のあるさころを陳 情、これが援助方を懇請して撤廃を主張す る警である、要するに満洲國政 情でするこさ明かであり、奥 に背反するこさ明かであり、奥 に背反するこさ明かであり、奥 地方面に於ける叫びは實に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面に於ける叫びは雪に深刻 地方面にかける叫びは雪に深刻

が特に戦調を記せるは主さして各一般に上領に地して観け機響、横瀬行 大連特産物は阪神行豆粕九銭乃 至十一銭、袋物十二銭乃至十三銭 至十一銭、袋物十二銭乃至十三銭 一銭、袋物十二銭乃至十三銭 一様。そり十二銭乃至十三銭 一様、袋物十四銭乃至十三銭 一村 古野町約品の積出してい がかけ、粉稿の先物の引 が中四銭乃至十三銭 ・相當數量に遂した ・は方面。精穀、撒油も小當地相場条 一様の上がいり、粉稿の先物の引 ・がいり、粉稿の先物の引 ・がいり、粉稿の先物の引

一方株式館出化の重要な目的の一方も既に五出資量から完成方の方も既に五出資量から完成方の市出があつたので急速に手織きなこころあり、この方は現に手織さなこころあり、この方は現に手織さなころがあり、この方は現に手織さない、林葉粉に七日の世難だから近く第一時の分割

年初四日 手形交換高

東京期米

年初の北満特産

各線共在貨夥だし

百六十萬八千七百七十八圓 二十八錢、銀勘定二百六十 二十八錢、銀勘定二百六十

い問題はなく

原產國表明

場株は高々保合商駅を呈した地震定期前場に大株八十銭高、新西十銭高、新市は東瀬五十銭本がアト果け、常市は東瀬五十銭ので、日産一個十銭高、新新七十銭高、新市は東瀬五十銭高、新田十銭高、新市七十銭高、新市七

硬匹軟

銭鈔取引 動銀兩替

づ 親 切 な

2三六九五 术

相談は

廣告部電

大連若狹 一(西通入口)

・一日・十五日飲行

大連市浪速町 JANUARY 日一月一

産

動幣對人現物 10人元0

天

天

麻袋軟

、當市は現物安値唱へのため先腕袋。産地休會にて氣配判明せ

醫療と兒童愛護

至誠會の使命重大

いふこさを輝くまで展頭さすべき

精神的融合策に

さなり就中昨年三月帝都一破固たるものさなつたので政府で一第一條により皇帝の國家統治概をさなり就中昨年三月帝都一破固たるものさなつたので政府で一第一條により皇帝の國家統治概を は野報の如く譲て滿州帝國組織法

を語る

座談會

3

九日附制定公佈

さる

滿洲國帝室大典

せられては日本帝國を親こく街 來る陽春四月に我が陛下におか

委員會の官制

日

起 式端 實

の見解は一致し、後者におとれてる立場におい

のアフリ

カにおける野

全に公佈の日よりこれ

ー 顕たるべきものを今回イタリー もイタリーサルギニアより一衣 もイタリーサルギニアより一衣 もイタリーサルギニアより一衣

中旬頭行はれる

ーのバルカン進出政策

兩相の聲明

既に着手

の基礎の上に参加し得るにはれての関係圏が精神にはれての関係圏が精神

り限に競月本

錢十二圓一價特

る窓員家の心構へ……

理の研究…

◆安達二十三氏 (関東軍司令部附大佐) 八日午後十時三十分着急 行はでて來連 承徳ホテルに入つた 新 雜眞寫 誌 神保町三

【ローマ七日養園通】協定調印後 本ツソリーニ首様は 新協定の調印で萬事濟人ださ考 が多季な協定の成立調印を以 大切の大のは欣快に堪へない て始ったのは欣快に堪へない て始ったのは欣快に堪へない て始ったのは欣快に堪へない 局橋藏相閣議に提議 の投資は 打合せて 環東京八日養國通』ザール戦場の を整理人の監督する玄領域八ケ所のの監督する玄領域で、之に先にち同 を関連人の監督する玄領域八ケ所のの監督する玄領域八大の監督する玄領域八大のの監督する玄領域八大所のの監督する玄領域八大所のの 『承徳八日養國通』日溶解軍監問 使さして滿洲國皇帝より神差遺の 使さして滿洲國皇帝より神差遺の 世界は官民多數の出迎神に八 日午後零時五分飛行機で養麻直に 石丸侍從承德着

満洲國へ

大藏省と

る旨仰せ出され八日宮内府より正式發表をみた『新京電話』滿洲國皇帝陛下には來る陽春四月の候を期し日本國天皇陛下を御訪問遊ばさる 沈宮內府大臣謹話 日満兩帝國の國交に 滿洲國皇帝 大皇陛下を 八日宮内府より正式發表 訪 月 問

伊平和協約

兩國首、外相間に調

ンデブ地方を譲

説明して各閣僚の注意を喚起する 金放出版派その他に就き左の如く 金放出版派その他に就き左の如く 金放出版派その他に就き左の如く

劃期的親善を齎さん 鄭國務總理大臣謹話

感激の外なし る二帝國の國情を見直さなけれている二帝國の國情を見直さなけれ

遠藤總務廳長謹話

白紙で任務に就

は適材適所主義

筈がな 人の對

政岡關東局總長車中で 着いた上で實際 ◆…滿鐵の正副總裁を 運送する等を云ふやうな事を 運じやかに傳へてあるものもあ なが滿鐵は現に何等支 でなくその業務を遂 行されてゐるのであるからそ

住拓務次官(二等) 従四位勳四等 拓務次官正式決定 入江

検拶のため司上

(滿纖理事) 同上 (滿纖理事) 同上

原角

版

五

百部

五限十歳特

拓務次官 坪上

人にも外國人にも重大なる際心さ、 三年後こ、 三年後こ、 三年後こ、 「東京の東へてゐる、或る外司」 と まずいつて るたが、 満洲圏の登場二の 満洲圏が出来や とないか 展東京八日養國通明年一月機通 財職の慶分については繁で大蔵省で 日 診標が根は左の如くこれが常勢 大針であるこさな記明とた 満職英貨債債還に就いては繁で大蔵省で 中くから極つてゐることで今更 に致む方ないさ著へてゐる。 作のようないでは、 一日機通 中くから極つてゐることで今更 になるを表でし、 全機要であることでのない。 中では我妻は現金機通すべき では我妻では現金機通すべき でもない。 中ではなるでした。 一日機通 でもない。 中ではなるでした。 でもない。 中ではなるでした。 でもない。 中ではなるでした。 でもない。 では、 でもない。 ではない。 でもない。 ではない。 でもない。 でもなない。 でもない。 でもない。 でもなない。 でもなない。 でもなない。 でもなななななななななななななな

吉田特派大使

| ロースーコーク六日登園通 | 殿田外相の特派使都吉田茂大使は今曜 六日夜紐青着

滿鐵英貨賃は

現金償還

高橋藏相言明

を持つさの理由によ 國策の講究は恒久性

場になるか▲内閣

家餘百威權界術美 進 本 見容 內) 配本中花卉(上) 書 河外 6 部上

上の叛を大をを

切近

注文は即刻

宏功

之水

・プロマイド

振替車京

ľ

開東州及び附屬地巡査派出

質の決定を見る

開始せらるゝにつき、

道かざるものである

至京八日發國通」關東局豫第中一 **丽東局縣事業**

航空無線電信局設置費補物物後重所設置費

八 新門職員の参考に供する

る、此覧會現役就も八日午後三時長の下相談を行ふこさになってゐ

理的歴史的により先天的不 的不可分、感情的不可分が、

関係にあることが必要なの

| 「新京電話」東京における北原線 | 月末酸源印をなすの運びさなつた | ジゲート際さの間に現金三千萬間 | て行くものである | 大阪銀工版 | 東京における北原線 | 月末酸源印をなすの運びさなつた | ジゲート際さの間に入于萬國の浦 | 金問題は全部・日音を演奏を表します。 | 大阪の間に | 東京における北原線 | 月末酸源印をなすの運びさなつた | ジゲート際さの間に入于萬國の浦 | 金問題は全部・日音を表します。 | 大阪のであるが食器・日音を表します。 | 大阪のであるが食器・日音を表します。 | 大阪のであるが食器・日音を表します。 | 大阪の間に入于萬國の浦 | 金問題は全部・日音を表します。 | 大阪の間に入ります。 | 大阪の間に入ります。 | 大阪の間に入ります。 | 大阪の間に対象・日音を表します。 | 大阪の間に対象・日音を表します。 | 大阪の間に対象・日音を表します。 | 大阪の間に対象・日音を表します。 | 大阪の間に対象・日音を表しまする。 | 大阪の間に対象・日音を表します。 | 大阪の間に対象・日音を表しまする。 | ・日音を表しまする。 | ・日音を表しまする。

滿洲向郵便物

取扱を開始

說

のたが、愈々四月上旬御決行 かれて兩國間の問題さなつ

北鐵買收資金問 題

段落を告

3.

で同等以上の魅力程度な必要で

調印と同時にわが銀行團から

滿洲國に二千萬圓融通

\\ \dots 學費に就て 相

◆私は二人の子女を持つ凝結の臓 機であります、私共年少の頃は 機であります、私共年少の頃は

出来ても親の海給の悲しき、

とい女子機製にはさても入學至しい女子機製にはさても入學至

一人にも一つの傾似の如く者

迎默書機

ることが想像され各方面注視の口昨年と異り相當の紆餘曲折が

社員會役員會

て種々打合せたなら午後六時数

日から實施の學定を以て主称官職 手當增額實施 早くて今月末か

为 大阪屋號書店繼結二五七九〇番 文版屋號書店繼結二五七九〇番 **安**

明文計機器三九二二〇番

は贅言を要せず是非一書を座右に備へ活用されんてとを。が改正版を日、滿、英三ヶ國語を以て編纂發行された、內容の完入品百十八品目、輸出品二十三品目の多數に亘つてゐるが今回之德元年十一月十四日勅令を以て公布された滿洲國稅關稅率改正は

費 二九〇〇 二九〇九 二二〇

四六五八

勢 票 軟 調

職来局の分左の通り(単位圏)

臨經歲 計時常 部部出

滿鐵社員會幹部

十五日頃迄に評議員決定

新幹事長の顔觸像想

社内では早くも新

上つてゐるが

八日大連發赴京

大連西廣場映樂館橫創立〈大正十二年〉

英和タイピスト學院 英和タイピスト學院

が からめはやく、いからめばやく、いからのはやく、いからのはやく、いからのはない。

副作用絶對になく而かも飲みよい

特別のエリック・タフェル社 福田 日 三 別 併 用

来高 一萬枚 三八二 月限 三八二 糸 堅 調 一枚 謹

賀新年

折

田

廣

謹

賀新

年

に新し正月の挨拶な素れて機動上 連製州車で赴京したが南車司令官 連製州車で赴京したが南車司令官 が表現で表現で機動と

謹

賀新年

滿鮮坑木株式會社

大豆强調

離滿挨拶

中村孝次郎氏

廳内に設置

企畫局は

結局同廳の擴大强化

工建業者二推奨ス 旅は誰つれ、

チルド車輪・時代へ去ル 製売 戸畑 鑄別株 式 舎社 **卷元** 連れ (船、汽車、酒の) 洋

具體化に關する要望 會議 菱刈将軍の凱旋参内(〇里特手)

成立す。

◇日浦共同の經濟なが陰酷が愈

議の英調さなるべき瞬回間の係

ふ、遅れたり

事務局に層して會幹事長一名、幹事若

務及び他の

大使館参事官、鵬東局機長等さ、大使館参事官、鵬東局機長等さ、大使館参事官、職局は颶東電影談長

局の責に任す。 が委員會の撤職を定め、最高撤入の大学員会の撤職を以て委員会の撤職を以て委員会の基準を明かにし、 方針さは素くない。本に低するが、本に低するが、本 が論る。 調の称態を執らす、 で執る。

立する方針な以て甘下 一次線では大いでは、一次線では、 一次線では、 が線がであるが、 が線がであるが、 が線が線ができたして左の如く同局は線が できたして左の如く同局は線が できたして左の如く同局は線が できたして左の如く同局は線が できた。

語った

た、十瞬日同地に於い 一次にはしたる上歌祭典 にて藤高和低の由 東北義捐金

謹 賀

術客を表 安東東東 許王省 桂兹公 恒棟署

常

新 年 和

謹

大 丸 旅 館 公主嶺驛構內食堂

特價

價 金八 +

金五十錢

版

訂

洲帝國財政部御編纂 改

後場市況会

鏈

新京に咲い

た霧氷

安来の粉雪がその鑑いてついて街路

B

避難者監視

撫順關係機關の對策

望診所を設け

『議論』ペスト流行で最も危険に 八日戦事館出張所において全部像 八日戦事館出張所において全部像 全部豫防注射

二日間驛に寢る

同僚に欺された十九の大工

奉天驛新春異風景

鳳凰城の煙草

の養送に着手した、なは受波立合 米煙公司に曹約整び五日に曹込んでゐたが本年は **產業煙草「從來每年東亞煙草會社。** 【**鳳凰城**』 鳳凰城燈草耕作組合生

 ではてきない。
 でいるとは、
 でいるとは、
 でいるとは、
 でいるとは、
 でいるとは、
 でいるとは、
 でいるとは、
 では、
 大勝に着いたが、上は山田を帰に大勝に着いたが、上は山田を帰に大勝に着いたが、上は山田を帰に 父の陸軍大尉の慰給の内百國を持続に行かぬか!」と云はれて亡。一緒に行かぬか!」と云はれて亡。 通け去月三十一日郷里 此の男は

消防出初式

のさころに行つて話をつけて来る 大羽に着いたが、上は山田を飛に 既採中である

行の劈姿を変見を



源然機和したよき景勝な更に近代 『撫順』 撫順のもつ文化さ自然の 解氷期を俟ち 貫行に移る 撫順の東公園擴大化 ・ 運動さ共に撫願振興会の今後の活 移るこさになつたが東公園の美化。

縣信二百八 淋 十一名のお役人 仕事始め **万手持無沙汰**

熈者間において根互覆々さ進めら 地東小鼠の擴大美化運動はその後

『華夫』 舊正を控へて浦人脱密の は伴はれ小荷鯱等の窓覧も眼立つ に伴はれ小荷鯱等の窓覧も眼立つ

既を一丸さした當

難は大いに期待されてゐる

車中で掏らる

犯人は滿人か

師走さ引越縣が満しい感じて、流石此日

には年賀鉄が揃へてま

を も主人なき根上 を主人なき根上 を主人なき根上 を主人なき根上 を動きました。これも大権の片附を言って を主人なき根上 を動きました。これも大権の片附を言って を表しても根と を動きました。これも大権の片附を言って を表しても、とれる大権の片附を言って を表しても、とれる大権の片附を言って

かこさになつてある、その所屬別 人を除いて機能二百八十一名さい 一人を除いて機能二百八十一名さい



協力大東連門外 能元の如く逃走。 を権んで行く男

(可認物便郵種三第)

四部落

鐵材を盗む

年も二千萬元は続けまいさいふ。朝鮮から満洲への鹽密輸は、昨

柳案が、南京の行政院で影響され

内部に共謀者潜む?

昇り、今なほ絶えず、その終しまの雕像がまるで壁花のやうに吹き の雕像がまるで壁花のやうに吹き

九

世界的合名あ

英語へスタート

希望の東天紅

リ支那の警察より楽哉な感謝を表です。 大の調器玉器院磁器書謡の帖等稀にいていている品一千餘鉱を整く北平の園でいていている。 日本のは、多年東美した支那古のでは、多年東美した支那古のでは、多年東美した支那古のでは、多年東美した支那古のでは、

廠に忍え

血で屋外

慄然たる現場

要、美妙の濫勵幹蔵に正午過ぎ酸 野濱防 岩本麒晟 答辭な 述べて際 野濱防 岩本麒晟 答辭な 述べて際 全 歳あつた表彰されたもの左の如し し木配各一個を贈呈して表彰する

外交官が外國の女性さ結婚す

さに関する可なりやかましい

十二月中の

金融狀況

六六回收金六七、七三九圓二四 月末現在貸付人員一九八名一八 九、六二〇圓〇八 九、六二〇圓〇八 九、六二〇圓〇八 九、六二〇圓〇八 九、六二〇圓〇八 九、六二〇圓〇八 十現在人員一一七五、口數六月 末現在人員一一七五、口數六月 十字錢一三七一七元、回收金二 小字錢一三七一七元、回收金二 八五元、月未現在全一九五五五五 九五元、月未現在全一九五五五五

對總局ホッケー戦

仕滿皇軍平常化に

九

汚染區域なほ不明

法庫門への交通禁止も

雌定報告を待つて後

月

糖性したるが実験告によるで流行 地の現場に減に関数にありのあり 患者が苦悶吐血するや家族が洗剤 器ならつて吐血を受け屋外の雪や

電ボするでなく洗ふでなく其の鑑器に投するので雪は紅ひに化し洗的

熊岳城 憶像に依る熊武 公主演
公主談の演覧出
門、木村郡次、鈴木蔵之助
門、木村郡次、鈴木蔵之助

地方係長甲忠正治氏は一同な代表してこの議評さ訓示に難し謝辭なしてこの議評さ訓示に難し謝辭な

金銭 岩頂 性例の鑑賞消防出初一覧を張つたが、それに先だつて入正午であつた に集合、地方有志多数を搭徐し般に集合、地方有志多数を搭徐し般に 人則及の器具の監験を総つて融政、城市の組出が成立して日午前十時サ

安東の和やかな風景

『族順』十二月中に於ける旅順の金融狀況は ◆都市組合に於て加入人員、口數 共各八口脫退人員口數共無、月 共各八口脫退人員口數共無、月 大現在の人員二八四、口數七四 二、之が貸付金は八四三七○圓

飲まず食はずで び寄せる 消刑治安維持に監察 もの家族を現地に呼給奥さなり在満将兵 事が出來るこさゝな 來滿する家族たち

ち寒い満洲へ入るさいふの ち寒い満洲へ入るさいふの ち寒い満洲へ入るさいふの さトンキャウな壁を揚げる 子等の列車内も父の許へ行 く樂しみに寒さを外に一入 く楽しみになった。

鐵嶺城内を荒す

派出所を射撃逃走

人組騎馬匪賊

因に一日以來の通過客を見れ

ここは概能出泉を整かれた終でこれであるが、楽よく解を続するやのに見られてあるが、楽よく解を続するやらで何處まで組合脈に陸海するからで何處まで組合脈に陸海するからで何處まで組合脈に陸海するからで何處まで組合脈に被海するからで何處まで組合脈に対して表がしまった。

ら十五ヶ月卒業 がに輝かしき昭和十春! 舊室 を脱して新らしき第一歩を踏み を脱して新らしき第一歩を踏み

ABCの讀方か

常捜査を行びたるもで人は未だ就に乗馬で侵入せる匪賊の大腕さに

春を待たず死 を急ぐ人々

店開かれてゐる! 而も本識 身成功の扉は之れが習得者の が習得者の必要は痛感され

自動車河に墜落し の満員、暖い内地か 徳 計 北 行をの安東線は北行列 ば次の如くである **酋大施療班大難行** 満する勝兵の家族達の増加に

路に搬まされてゐるものと思び滅 を行を無違はれたが先方よりの熊歌 が大を無違はれたが先方よりの熊歌 大俊のべく一同空しく引返した、 大後夜半に至るも更に情報なくと 大俊では、十二名は十日午後 がたまずたが一行十三名は十日午後 がによりの熊歌 できずたが一行十三名は一日午後 がになるものと思び滅 七日漸く熊岳城へ では、 を事の終った後一同は温泉の砂湯が にすっかり敬服とはした、河の は事の終った後一同は温泉の砂湯が にひたり歌生の氣様で確に離った

> 義捐金發送 總局聯合會

【奉夫】世は新春さ人は順かに臓 ぐのに、此島には死を急ぐ認れな

こしは同じく十間房

今年

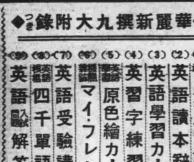
が、八日はまた美麗して北行したにひたり蘇生の氣持て宿に歸つた た一く送付すること > なつてゐる た一く送付すること > なつてゐる 電災民に送付したが、總局社県職 電災民に送付したが、總局社県職金した際い金を東北

| 「事天」新春紫鰈タクシー界に波 を棒げ四日八蛮の車機徹査を受りて料金膨懸を中心に組合側さ総 銭主義な十銭値上もて組合雕さ安 主任の総誌によって附願地内三十枚を押けた「郷の豆蔵艦」マメタ 主任の総誌によって附願地内三十枚を押けた「郷の豆蔵艦」マメタ に振り集の後奉天警谷日保安 豆、幸先よし 組合この紛糾も解消 奉天豆タク、デビウ を天北市場居住の配蓋明へとが を天北市場居住の配蓋明へとか を大北市場居住の配蓋明へとか を大北市場居住の配蓋明へとか を大北市場居住の配蓋明へとか

主腹をかゝへて前日が食も喰つて居ない

の水藍、果樹、離花、斎藍その他 歌玉、農林の新殖産職で寄合世帯

が居るため更新の無分が出てない



調マイ・フレン

夏二冊





ひだ眠なお客が

の出納

乗車券の**魔術**

の主座群バス・ガ

八人の娘さんたちのこさなのだ。

「そのほか質異は年にして六十日

只今お笑ひ草、

果汁飲みて思ひ

すたすた坊主

が居つた。 を明の初め頃

へてくれるわ」「破版費の要らな

三

和接 昨年は非常時色さーとて場色系統のものが出まはい

今年の流行界打診=

ン・流線装

華やかな

豆のやうなものが入つたらで

は、 は、 は、 は、 は、 は、 できない。 と、 に、 に、 は、 は、 き、 と、 できない。 で

になるさ、概は、公の徳をしたう

あり姚檀〇

らの気のないな源はせてゐる。

(四)

又は魔学を丸をみにするか、パンさかが引つかいつた際は先づ御飯 お召ものゝ

かうして落す

九

月

通りの應急處置

奥さま醫學讀本

心得て置きたい

年

む」さ云つた。やはり芝居にある。

用ひてゐる。

工作所

體の新建

の花考

淋病の强力殺菌は 炯眼と苦心努力の賜ものであ

代謝病の治療法中最認直接療法の理想は ケンゴールの外に望み難し 無力內服藥・粉末坐薬の難點

確定的で内服機は如何なる物も過去の事实を持に、微量で直ちった機械で、溶解作用を要せずる、治性臓多を受性が、凝認に腫たする。 さまとの難なるよ、治性臓多を受性が、凝認に腫たする機性淋尿道中では粉末の薄膜物質でなく且淋病治療性が激素値中では粉末の薄膜物質でなく且淋病治療性がある。 されに反して液状で、溶解作用を要せずれに反して液状で、溶解作用を要せずれに反して液状で、溶解作用を要せずれに反して液状で、溶解作用を要せず の特色は弦に於ても断然勝利を占

治療費の經濟化

歴時日に淋疾治癒するが故なり に満む理由は効力模本的にして シェールによる治療が極めて低

發賣 丹平商會藥房

東京市日本機通三大阪市蝦夷町通三

本別は一般の注入報とは制製の根本を具に上用器をは機会・医乳の安全量で足り而も全量は機会に対象に用を順すので自電流を強力な殺菌作用を順すので自電流域し実施で制御を用を順うする程度の安全量で足り而も変化へ等く概念経過に不要で、本別は第4个等く概念経過に不要で、本別は第4个等く概念経過に不要で、本別は第4个等く概念経過に不要で、本別は第4个等く概念を知知によるを持続の四大理深違殺菌が必然等治熱の四大理深違殺菌が必然等治熱の四大理深違殺菌が必然等治熱の四大理がある。 凡ゆる観點より萬全を期す

二つの特色

本劑は絕對安全

本剤は淋病治療の最理想にる治療理を目的の最新發明薬で傷を豆粒大の安室を目的の最新發明薬で傷を豆粒大の安室を放射が経過を顕無く粘膜深部へピンピラス不快な側壁を顕無く粘膜深部へピンピラス本剤の安全性及び根治的最为に必らず驚嘆するであらうに必らず驚嘆するであらう

あり。

推到原源。 15 性: 据: 15 性: 据: 15 性: 15 性 弱の危険を防ぐことため咳による心臓衰 呼吸を樂にすることで吸を樂にすること 小見も安心して服用 心臓保護作用に富む し得ること 祭復 五十歳、一四、二回 試用 三十歳

(可認物便到理三鄉)

二の戦勝決準

現(JOOKO)

大衆物語「赤城の子

新發賣

普及品

淋病治療の最短縮 一門九〇 滿三歳の少女が

書畵を巧みに描く

人見絹枝の小母ちや

、樂しみよりはむしろ恐ろしいく

ど親は餘計な心配

事が一つの話述さして常に噂されて唐た。八日午後その噂が確めるため二丁自二十四番地昨年の秋頃から市内撃艦第二丁自附近に四、五歳の女の子で素晴らしい天才が居るさいふ

(七)

戒プ

成る

機鳴戯一、二七

H

開東軍閥兵ス

(上)式場に立てる

(下)自動車隊の分列行進

八、滿を持し 撃も急 放たず

大名の歌に帰還の旨急電があったさの報告に、繋続に切ってるた幹部一同も思はする。 大名・時数化〇〇〇歌より本部に陳常が飛んで小自山書様に入った大連班は八日朝客へ、午後十時数化〇〇〇歌より本部に陳常が飛んで小自山書様に入った大連班は八日朝客へ、午後十時数化〇〇〇歌より本部に陳常が飛んで小自山書様に入った大連班は八日朝客へ、午後十時数化〇〇〇歌より本部に陳常が飛んで小自山書様に入った大連班は八日朝客へ、午後十時数化〇〇〇歌より本部に陳常が飛んで小自山書様に入った大連班は八日親更に至るまで幹部一同一数化大正成館に置かれた猛懸第下部では八日親更に至るまで幹部一同一数化大正成館に置かれた猛懸第下部では八日親更に至るまで幹部一同一数化大正成館に置かれた猛懸第一部では八日親更に至るまで幹部一同一数化大正成館に置かれた猛懸第一部では八日親更に至るまで幹部一同一数化大正成館に置かれた猛懸第二部では八日親更に至るまで終部一同

高松樹の卷狩で

狐二匹にノロ四頭

朗かな残留組の獲物

官吏消組の

設立

政府は成

行靜觀

陳情團

總務廳長訪問

全滿氷上競技

けた三都突撃隊の強れが猛撃時の一において行はれる金浦水上無化してゐるが、三都の名祭をか一において來る十二、十三國 時半まで奉天禄町浦鰕社成仏樂部 スケヂウル決定

狐二元

社會式株品食スーソクフドルブ 京東

感じのよい强烈な乳白色・・

は

NO4

顏料

キャンプ用 漁業、鐵道、郵便、集魚集蛾 漁業、鐵道、郵便、集魚集蛾

小勞働者
ど握手

招待狀受け三月出發

のでである。 加藤城十氏は

勝一氏が

東五三七三 装替人への三四 専門の鐵谷へ (あのな)

グリコカト オモッタラ フク ジュ サウ

大連に在庫豐富【カタログ呈】電話②七二九八大連市山縣通八

販賣店募集

會社 杉山西店大連支店合名 杉山西店大連支店

七百燭。千二百燭

優良國產品

ロフアン

ヘロケ専馬

洋匪討伐軍 草野軍曹ら戦死

熱少女ジャズバ

★毎週水・土曜定例ダンス會演奏★

遼東ホテル

第七天國

檀上商店 今晩七時より

女事務員入用

世界的建造物八大寺 文化の殿堂熱河承德 支店

一〇二九八五 三三 番番

古界に誇る

羅津を結ぶ難

画洞嶺トン

日、官民を招待

月七日現在一一、二九四、三四七喇、人員七

安樂

MARTELL'S BRANDY XXX

於通長崎鹿兒島行

カルノ商會大連・横渡・東京・神戸

水

りおに各個資務及店業・店品能化物間小・店賃機名著の所も到



悟道軒圓玉

演

(139)

(一方は清水八蔵、是が忠懈同る。

中山道を行く退風男 中山道を行く退風男 中山道を行く退風男 中山道を行く退風男 中山道を行く退風男 中山道を行く退風男 東太者さ小町娘 男大者さ小町娘 男大者さ小町娘 男大者さ小町娘

(日曜水)

である。しめたと、バッミ飛上の一大の足をシッカリ押!へ。

大都時代超特作品大都時代経特作品大都時代特件の一花・龍銀 鱗の 花・龍水 一般 一番 前後

映画寫內

原



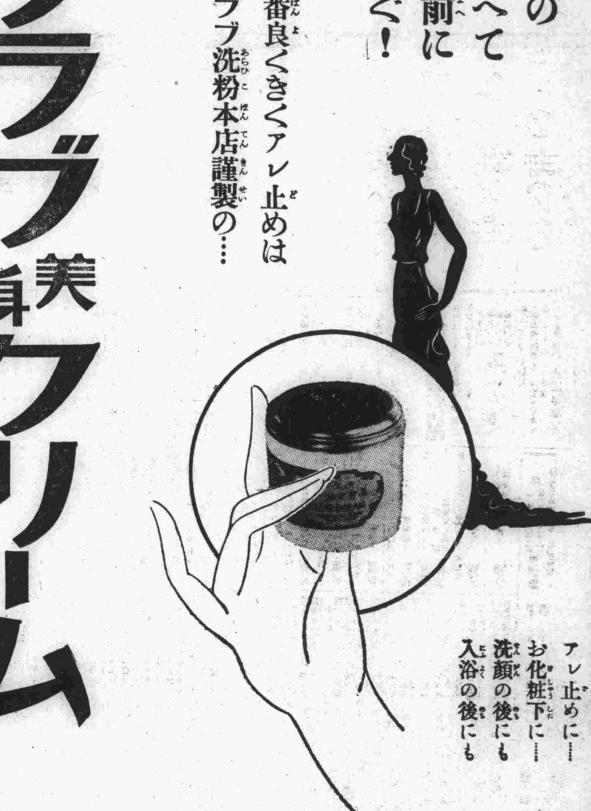
日

邦文 タイピスト短期養成 小林又七支大連市大山通 小林又七支

斯 大連市 展速 史惟記

仕立京吳服卸

萬 黒 焼 振替大連(2) 否見番まむ し 瀬 一小 松 家 本 店まむ し 瀬 一小 松 家 本 店 虚弱な子供、劇務の方にお婆め致天賦の滋養強壮劑です。病弱の人哲学の人性家の「まむし」



ぶどう酒 で憲二本 んた桐重三 品景大の前空 呈贈 編 ムクスーア 禁に部全者募應 ・ ず非に冠王) 掩金口の玉赤 法方 ● 住に裏)ルラツレ紙包 と個二(製舗 り送おへ記下 をと枚二 (記明名氏所 (すで教無は外定規・鎌倉に毎気四) れあ 係スピーサ 屋 壽 聖神経 先り送

思想を

に奨勵せよ

満洲を語る。座談會

幸设

滿洲國皇帝御訪日

各委員の任期

定せ

方針

|局長(勅任)並に参事官(内五名物)要を痛感する

四月上旬にご政府に正式通知

湯淺宮相謹んで語る。

一、二位一秒制による在滿機構の の謎駆に力取りあげずこの駆逐節を 要な實施に基づく今後の對滿政 の能觀疑難就讓に對しては較で耽 業についての決意 葉についての決意 第の調整 題の調整 一、二位一秒制による在滿機構の の謎駆に力駄を置く方針で跡友會 第の調整 についての説明

384、ことよ舌脈を提供も種一所條約艘率通告は新春の瞬間に対していたのが日

るソ職館機関的

ザール問題

獨宣傳相の演説

好離手だ、ル大統領では未だ打合せがしてない松平大使では多年の友人でゴルフの響手だ、山

米·蘇兩新聞論評

番議會の説

明に力點

、爆弾動議、問題は取りあげぬ

岡田首相の施政演

華府條約廢棄に關し

ソ聯側

の回訓

未到着で延期

北鐵讓渡細目交渉

乃家會議。は

なる打合せ

酒井支那駐屯軍參謀長

あるので或は要称の一部は修正さ數部に分割しては如何さの意見も

部、二部に分ちてゐる如

偕行社で歡迎會

歸任を前に語る

テザ タ 昇 木 鈴 人行要 治代喜本橋 人制網 盛 武 村 本 人側印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲浦社會式株所行録

海軍豫備會談を語る

新協定に達する

機督はワシントン號で六日夜ニユーヨークに強着した、デザイス代表は言葉少なく日養國通』海軍廉備會談に現行比率な堅持して活躍した米國代表デザイス氏及軍会 基礎を作つた點で頗る有意義 紐育着のデヴ

るなり本會議を開くなり今年中に何とか話をつけねばなる作つた點で頗る有意義であった、今後の事は何とし言へのが豫備交渉をと失敗にしろ今度の歌倫突澂はお頭の意見を突繞し今後何等か協定に達する

は町田商相の總務會々長の就任 状態さなって 東ならび暫

いて適任者なしさて總裁就任を動して、右を選げた、右會見において若機男 田蔵様はこれ等の突然に先手を指 ち六日午後一時川崎卓吉氏さ植態 でで決定する監では、本さ、全大會にお でで決定する監では、本さ、全大會にお いて決定する無役貨間離および第 六十七議會に臨むべき無の最高方 大十七議會に臨むべき無の最高方 大十七議會に臨むべき無の最高方 大十七議會に臨むべき、他の最高方 大十七議會に臨むべき、他の最高方 大十七議會に臨むべき、他の最高方 大十七議會に臨むべき、他の最高方

民政黨總裁問題 一兩日中に首脳部總出で 町田氏に就任勸說

不解決の植民地 植民地問題解決

た。 実変項目に就き費め政府の方針な 重要項目に就き費め政府の方針な 運要項目に就き費め政府の方針な

声害を

審議會の重要項目

が捕りの

(關東遞信局長)

歌して徐ろに英米 が、ごれ程、繁だか分らないで思いて終るに英米 が、ごれ程、繁だか分らないで思う

であるが右は治外法 配置するため各地裁判所に

方針であるさいふ

名招聘

けい子は、今や自分自身を、は

た一寸降いたが住江先生ごんなも低くするこさに成功したさいふ話

は資源の利用

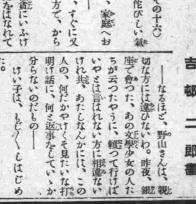
住江博士

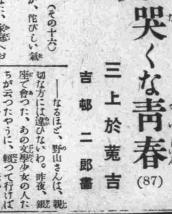
さ、彼女は自分に言ふのだっ

んで来るのだった いふのを聞くさ、 そんならあなた、家庭へお

三日頃の便船で離溝の鎌定でにて新京へ赴き十日頃歸族十

野山は、けい子が、他びもい氣





な青

つねぜか。見小 御注意 麻疹、肺炎、百日愛 はスラ(熱を下げ危険を防ぐ は変見の爲に重實な常備薬です は安全で服み易き 特に抵抗力の弱いお子達のかぜねつ・ 油節がなりません

滿洲人 資源開發に青年學徒

久保勘三郎氏 私にの たれ から しまがある、それは 将来 添洲 國人 ごきがある、それは 将来 添洲 國人 ごきがある。それは 将来 添洲 國人 ご

う思って、 経済ない。

00

主

し歯の痛、

滿鮮對抗卓球試合

止月もやり直し

その前夜・喜びにうづく菱刈邸

愛嬌一ぱいの夫人

日のである、かくて新蛇な中心さして活動中の新京班、哈爾巴徹に根郷を盛いた奉天班、郷道池郷から、 は一年のである、かくて新蛇な中心さし

額穆の大密林へ

多物は孰

き猫運

獐、鹿の群には目もくれず

只管·猛獸の追擊

それに九重変花山と呼ば



なは六日新鉱養の村田融會長は七

んで来て實り飛ばし思な仇にして一苦しめられて自然な覚悟し難刀なから家財道具一式を古道具屋を呼一家出して了った、其後按は良心に

七…日午前六時半ごろ大山通

『祝入營』の満船飾

お

正月早々

うすりい丸の輝かな船出

家出また家出

七日も四件の屆出で

電2.6066

他部隊には漸進一概な持数し診断

は「脱入管」の最流の内最後の七日出

△憲兵隊本部△新京警備隊△衛戍病院△飛行隊△南領電信隊△

湯島聖堂

近~完成

電話(2)四四九一番

疾

切(新設)

電二·五四九六番

病

X 光線科

藤病

科

近藤寛

次郎

孔子大祭四月下旬に

第七二號優特

呼吸器病科・

名優雁次郎丈

は絶野安静を要する容息であるは絶野安静を要する容息である。 『大阪七日教國通』大阪警大病院 絶對安靜を要す

石佛寺にて 【奉天電話】 バス繋はる の情報によれば六日(時間不明)法庫門方面へ ・ 七日某所より

一ノ一通紫佐士區西市阪大 一四町居土片を博市 岡福

上最も常様な立場に かつ、あるが、洗練 のベストの

マース 大連若狭学二 大連若狭学二 大連若狭学二

防疫陣 一一眼中

用 式動起機及 式動起 相分 (0)

製立日

ソウエート賞 天草丸船長に

在京部隊慰問

大さしてこの賞を受ける最後の

六一リ通縣山市連大

東北義捐に 市田英美子 大八〇人及びその妹の卵子(大八〇人及びその妹の卵子(大

専内 門科 櫻井內 材 o 医 勝院

第十四回購買會第二次常籤廣告 甲乙丙種各組共通 口に入れて すぐ溶けて泡立つ事が をの點に張る をの點に張る

海中で凍死

が現れ突然戦大の石かもつて子のこれが、同正午頃子が貨物に出去つたが、同正午頃子が貨物に出去ったが、同正午頃子が貨物に出 の一人を目論んであるらしく各署で 人 づれが総無さ戦に疲れ果で城内能 ・ 討匪に出動

女給泣かせやら萬引きやら

罪

闇への轉落を

辿る

期 元 用途定利排掛受保入扶積積益 證 基立立

青島牛肉が意焼

前十一時より で後二時まで

期繰越 丹江勘

森本耳鼻咽喉 河外

医學博士 森本辨之助 大連市大山通三越隣リ 彩

大連に一軒しかない 電話二五三七〇番 日

後で称めいてゐる學信たちの中

しろの法師頭の中から

鳴らぬ鐘(四)

「阿闍梨、よけいな事は仰せられ

返答によっては、貴人の系門で



を変形が、態度螺旋かうけた。ちゃ。年さへ、加へれば、誰でも、変に於ても、未だ替て、範裏。すとも、年齢な標準にはせぬものは、、数山はおろか、日本四ケ所。ちるの整へ。抑々援派の事は、必いはゆる法を假るもの法に纏いのはして、結問の服 「はゝゝ、餘りにも、お考へが狭 を戦ふこさだらう(熱臭は上左「新選帳」における大河内の近の戦争ここだらう(熱臭は上左「新選帳」における大河内の近のない。これに対して、大河内の近のでは、一大場の「中世遊を行く送風男」何れる疾首のファ 不二週 劍劇陣 正月第三通比一番館各館共に標點 國右「中雌道を行く遺属男」における右太の早乙女主水、

電場に於ける二十四時間が人生の を語のすべては何かもら落場へ通 とてある……さいふテーマーであ るが、頻彩この映響に於ては物語 やテーマーは問題ではない、例に よって豪華なレヴュウ場面の展開 よって豪華なレヴュウ場面の展開

二年間契約 恵プロ日

院ふ二ケ年間の配給契数を正式に を開いた。なま第一匹配給低品は を開いた。なま第一匹配給低品は を開いた。なま第一匹配給低品は を関いた。なま第一匹配給低品は を関いた。なま第一匹配給で品は を関いた。なる。 を対した。なる。 を対した。なる。 を対した。なる。 を対した。 をがした。 日活さ絶縁して日本映画配給食料の乗りてきるとは松竹、新興、第一映画 A 電話ニ・大三六〇番



ナをもの、日本版、アル・ション えいぐわ 壓倒的配役の ンダー とえんげい る、コルテスさデル・リオのワ 映樂館に近日上映

二人のタンゴ・

「御不審さな、何なりさ、間はれ 解せん儀があつて夢つたので

が四方院と静心院の二段者を暫後

その人の天禀がないか

見よ、彼は野来の遊燈な、ごぼす か、寒除するか、いづれかの人間 にならう。製山人多しさいへご、 能か、十歳な出たばかりの観察に すち膨る活師やある――そのがに かで、その気凸に於て、その戦的に

持たれると承まはる」 「それは、にはるゝまでもなから

霜毒なた水靴火打切 力 ず まむ 位

庭 燒虫づし虫れ傷傷傷 が歯頭肩關神 のの節經 痛痛リ炎痛 方法 同島の〇ペー学入れて は好みの品一品 所藥製村木 元 造 製 社會名合置玉 京東 店理代繳 ツ装小大 社會式林產物井三 店理代外海 用罐瓶瓶

逸

原

者有所の力美的性男

三龍井武 物語秋春ルーオ藝文 •

常盤座へ!! 最低料金第三週は安 のこのほの

清



科·婦人科

医李博士·大槻牆次郎 大連市結械字二四(大連運動場前) 電三·三三五三衛



グリコノ ワスレ

一番木葛 作原

近 ●篇巨大一色然天トーパーキートルーオ● | はとる巡さ步を界間人てつ持を體巨のそ尺

pompeiag

物のシー 毛糸の御用なら専門店のラクダ屋 (製園茶井三)

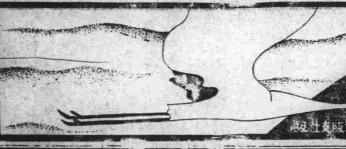


良

これからの御化粧料 ポンピアン ナイトきクリーム 恐ろしい程すばらしいな化 粧効果のあるポンピアン ナイト クリームを知らない 方は近代人の資格○です!・ lompsion. NIGHT

> ほんの二分間づつ このリリームをお顔 首筋・手によくすりこんでおやすみ下されば快よ い睡眠さいもに知らの間にお肌が若々しく美しく なります。殊に荒れ性の方はこのクリームをお用 ひになれば決してお肌を荒すこさがありません。

到5所の著名雜貨店・小間物化粧品店・栗店及消費組合にあり



丰新賀謹



寫真製



門専ータスポ色多

五二目丁一町本仁大區川淀西市阪大

畫版川谷長

番八一〇五堀佐土話電

PHOTO PROSESS I'ASEGAWA HA G SHA & Co.

No. 25, 1 chome Daini Honmachi, Nishi-yo dogawaku Osaka Japan.

ロタイ 印刷

念寫眞 カ単 行本口 夕 (第一工場 繪

寫ガ

應用印刷一式

グ

スタ + 類 カ単 行本 夕 口 (第二工場)

フレット

大阪市浪速區惠美須町二丁 細

眞 電話戎

二五七二番番

出張所長電

藏 番 所

料材草煙

旦元年二德康

入出

大阪市東區南本町 電話(代表)船場三〇一六 同 商

電話土佐堀四二七五番位置話出佐堀四二七五世位

社 \oplus

大好評 値の安 0 1

茶鋼玉金ニク ユロ別 1.1 ムツソリー 44 色色色色色色 型

ニ・ベン



筆年萬ンウラク・商卸具房文外内 澤 會株 阪大 商井

各學校卒業記念寫眞帖製本語種見本帖製造販賣高級アルバム・繪葉書帖管業種目

松

博

振替 大阪 八〇八七一番 電話 新町 三四六四番 三四六四番

北鐵從業員

正の爲めの

九日附官制制定公佈

いてこれを定む 委員會の會議規則は委員

從ひこれを命す

入江

陸相の來滿日程

國帝室

感激の外なし

遠藤總務廳長謹話

劃期的親善を齎さん

鄭國務總理大臣謹話

せうここも策測されるのでありまる二帝國の國情を見直さなけれ

日滿兩帝國

の國交に

然絕對反

對

父涉再開不

能

子會議は結局今秋以

・ 上配の外重要が ・ 本満載

十四葉

り限に號月本

錢十二圓-

日頃婦國の途に就き以後は松平、サイモ

滿洲國皇帝來 日宮內府上

「新京電話」滿洲國皇帝陛下には來る陽春四月の候を期し日本國天皇陛下を御訪問遊ばさる

沈宮內府大臣謹話

修正協議

とたので、農林省以下民間職態大り再機能な必要さする事態が要生 明東機能な必要さする事態が要生

人使、廣田外相に表明

大連工業學校新設に關し十日午後

誌

新

座談會

雜

大連工業學校

務省局課長上

異動

波動は大場、

首腦に及ぶ

御影池氏ら

大型版に再開されるさしても六月以降になり、從つて日英米三國間に譲騰がつけば本會に全力を泰し帝國の追張な顧明と米國の諒繁な表むる窓で、四月及び五月は英國極環地五を示して る る から 放一、 二ケ月中 に豫備 交渉 再開 は 殆んどが、鬼下の懐勢からすれば日本が安線確空線を見せざる映りアメリカは 絶当に、が、鬼下の懐勢からすれば日本が安線確空線を見せざる映りアメリカは 絶当にが、鬼下の懐勢からすれば日本が安線確空線を見せざる映りアメリカは 絶当に

電々 世事 新京駐在電々 10 大学 10 大

東の軽 旨には 養成でした。 は満足し得ない、日本 は満足し得ない、日本 は満足し得ない、日本

表 ある | 國文の間に纏めこれを他に及ぼす | 一、國際情勢の變化に纏み、來る | べき會議には華府條約の締約國 | 考察するに、日英米ですら容易に | 女要條件なりさ思惟する | 一致點を發見と得ざる次策である | 本に黙し顧田外様は帝國政府の軍 から、多數國の髪加には遺憾なが | 本に黙し顧田外様は帝國政府の軍 から、多數國の髪加には遺憾なが | 本に繋し配田外様は帝國政府の軍 から、多數國の髪加には遺憾なが | 上、軍権 | ち同意し触いさ答へた | は英米の如き大海軍國ご關係深い | 日高し触いさ答へた | の

一時半から大連民政署會議室において各方館の職保者三十餘名集合 座談會を開催するが中心議題は 一、満洲における工業技術者の需 要供給の関係 の他、分科の内容並に位置定員が

際校するここは既定の事實である。なは同校が十年度より 式終了さ共に八日午前十年月十十年日十十十十五十八日本社々長は親兵 車司令官を邸に南新軍司令の丁さ共に八日午前十時四十人 村田本社長

賣切近

御注文は即刻

神保町三東京神田

振替東京

元えた舌の寫真……………

・プロマイド

版

價豫約募售

向上 荷氏(溝鐶ハルビン事務所



廣田外相考慮

平和協約 兩國首相間に調印

るものと如く近く

未だ時期に達せず

政府、

政友の要求

等なほ戦機に取して真に必要を認めないから追加後葉を計上の機嫌の

八日の初

『ローマ七日養園通一歐洲政局の 『ローマ七日養園通一歐洲政局の 中和解教は七日ヴエネッア宮にお がでエッソリーニ伊首相、ラヴァ ザールのは 既に着手 ルの投票

電車人の監督する金銀城八ケ所の 電車人の監督する金銀城八ケ所の 電車人の監督する金銀城八ケ所の 電車人の監督する金銀城八ケ所の では、一週 では、一月 では、一日 では

投票所へ詰めかけて投票した 吉田特派大使 者は英米だけに限られ」と告白し 米のア提督が「世界平和の擁護 へ知ればよい たのは一進歩だ。 東洋の平和は東洋自身の力で擁

艦競争か」になった。 以前は「比率主義か均等主義か」 米紙がこれを認め、建艦競争選

集 暴 貝 曾 ^集指家餘百威權界術美 (呈進本見容內)

ジル青ブマサル雑シ赤樹村わジレサ緑橋オ切欄 エ・ ロロト ヤ ンに ト ルヤ アニ・ウ ンい間 ドス・包 所 メトンエイ 木テ のがアタタま ヴ通 メオ スのクセ 木テ 屋の ウッンれ エ の の が リ ファンれ エ ハア 岩木ル リ ファントた ンエイ 木テ の並り附 リ が通伊之助景

古 技物景物法 法 用數圖圖材礎

花卉(上)◆春篇。荒木十畝◆亦

的性 他 野田上

受諾斯法

意見な交換してゐたが、

局長北行

の四公文より成つてゐる

協議協約

兩首相聲明

六日夜紐育着

長岡總長出發

塩らい。

10

5 野

るこさに留意せればなられる

☆日満共同の經濟が診断部が愈

央銀行正副總裁及び必要に應び 本満官民より選任す。 一ご、専任委員は日満各五名さし、 画務大臣さ同一の待遇を興ふる

四、委員會は表決を行はず、會議四、委員會は表決を行はず、會議

を を を を を はなる を はいなる を はいなる を はいなる を はいなる を はいなる を はいなる にでなる にでなる にでなる にでなる にでなる にでなる にでなる にでなる。 にでな。 にでなる。 にでる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでな。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでなる。 にでな。 にでなる。 にでな。 にでな。 にでな。 にでな。 にでな。 にでな。 にでな。 にでる。 にでる。 にでな。 にでな。 にでな。 にでな。 にでる。 にで。 にでる。 にで

○現 物(銀建) 清保(愛込四六一〇四六七〇 大豆(裸物 大 引 出來高 三百草

曹通(袋込四五四〇四五四〇 ・ 田本高 五車 ・ 日本高 五車 ・ 日本高 五車

倍五力久耐

1 200

業者ニ推奨ス

羧壳元 烏

洋

旅は遭づれ、

連れ(船・汽車・酒の)

該各局の責に任する。當

大使館参事官、職来局機長等と、大使館参事官、職を局は、親立てある。監局は職业事参謀長、武立てある。監局は職业事参謀長、

方針さは悉く

チルド車輪・時代へ去ル

製造户畑鑄物株式會社

書だ可い。 野者が日本郷港委員会

れたことなる。 東任委員の任期は五年さる、病 東任委員の任期は五年さる、病 東任委員の任期は五年さる、病

隣双方より任命す。

一吏同様の待遇を奥

は大臣等な以て組織する衆のやうで 大臣等な以て組織する衆のやうで は旅館するもので、筆者は真低委 した旅館するもので、筆者は真低委 した歌館であるので、筆者は真低委

に於て均分頁譜も 順開國の協定を以

5經理事務

得るここが、相互共同の理論的で、介意に依るここも面白しないので、介意に依るここも面白しないので、介意に依るここも面白しないので、対象に依るここも面白しないので、対象に依る一致の特別である。又表は、

交渉が始まるさいふ、遅れたり

に重り新京方面まで観察の豫定の人丸にて来速したが、終一週間の人丸にて来速したが、終一週間の人人にて来速したが、終一週間の人類にある。

日滿經濟會議

三委員は調査、商工、農鑛各局の顧問さして配属す。

かる其會の機能を於め、最高機成の形態を執るがに伴ふ各個の法線を以て委員及 闘の形態を執るをない、最高機成のが総委員會に散め、が総委員會に散め、ないのをといる。

つてゐる當局家も同様で統に依る

具體化に關する要望

一一在東京

B

さなり、日南經濟統制や、治外定書さなった。更に二位一體制

権撤膨さなり、條約や法制の

りて、先天的不可分關係の

本の三位一體制さなり、日滿叢が更に法的に進まんさして、日

不當な課税

天津、龍口兩海關が

道をごるものである。

加藤前航空官

齋藤良衞氏

約一週間視察

理器中の形さなった、配して理経 り、何れにして、不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので 不可能さなったので イセル 新統事長の選挙令先は全く五 て中西部長説を選いる。

う新教事長を選の野!

かありこの際地方部か

を開始した、派通軻遽局を通じ り一齊に滿洲國向け郵便物の取扱支那各地郵便屋においては七日よ

事業の教達もまだ/くさいふ感事業の教達もまだ/くさいふ感染を示してある、それが良現でないうちは満洲の航空事で現でない。まないに、変異している。 これば航空事業の教達もまだ/くさいふ感染の教達もまだ/くさいふ感

離滿挨拶

新

謹

賀

新

年

木

和

安 電 東

許王省

桂兹公

恒棟署

洋画

中村孝次郎氏

よく十日徽始せらるゝにつき、【南京八日餐園通』滿支通郵はい

満洲緑り勞働者携帯品に

人で二十七八年役からのこ

たのは三十七八年役後である。さだ。それを更に明確に認識し

B

新便係約5mのも感々質現されること明答も静去したが二月上旬迄に は日浦南闽蘭係者大連に會合の上 最後能態識を激げる響であり、昨

此の先天的不可分關係を早

型十三年の日支養物定並に大正十 職地外における郵便業かの食理化 を試るため新たなる日満郵便像が を試るため新たなる日満郵便像が で満洲園変通部される日満郵便像が で満洲園変通部され合せのため来

一般の基礎確立のため可及的速かな 無に満洲國側で協議折衝、現地 の質狀を視察の上で速かに領希 型に副ふ種りであるが四月一日 型に副ふ種りであるが四月一日 では條約締結の運びに至るも のさ信す

滿洲向郵便物

海贼社員會昭和十年度許諾員選舉

職に上つてゐ

積極的に

金融合作社

糸 堅 調

本年度貸附は

取扱を開始

支那各地郵便局で

はいよく 本名十日全流一門に行いました。 はいよく 本名十日全流一門に行いまた。 大田これ等新評議員の拠定を見る響で、引つゞき十 長の下根談を存ふこさになつてる。 大田これ等新評議員の間で新幹事 との下根談を存ふこさになってる。 大田主礼等新評議員の間で新幹事 との本年最初の役員の間で新幹事 との大型についてこれを を本年最初の役員の間で新幹事 との大型についてこれを を本年最初の役員の間で新幹事 との大型についてこれを を本年最初の役員の間で新幹事 との大型についてこれを を本年最初の役員の間で新幹事 との大型についてこれを を本年最初の役員の間で新幹事 を本年最初の役員の間で新幹事 との大型についてこれを を本年最初の役員の間で新幹事 を本年最初の役員のでは、大

呼消除保

無來高 一萬枚 組來高 一萬枚 出來高 一萬枚

一枚

謹

賀

巡陽郵便局長

折

田

嗣

謹

賀

年

來高 五十梱 本高 五十梱 数 個數

謹

賀

新

年

滿鮮

坑

木株式會

社

大 丸 旅 鐵俱樂部

食 食

館堂

豆强調

分關係に あるこ さが必要なの

日満間の郵便關係を規定する明治

凡そ心的不可分の原因には經

にやるさ、却つて國民の心さ心

提出し、平和時における空前

日滿郵便條約

四月頃締結か

人性郵務局長明

言す

滿鐵社員會幹部

十五日頃迄に評議員決定

新幹事長の顔

觸豫想

明かにせる機算数書を議會にた中心さしてその財政人策を

足額四十五億二千八百萬歩、宋(三六年六月三十日)の不

年にも達せず、來る會計年度

鎌簾においては歳人は歳出の

れてあるさ離明してゐる來年れば收支の釣合はよく考慮さ

中銀貨幣發行京

一億八千萬圓

臺突破

環算左の如 ら(単位百萬弗)

億三千九百萬弗さいふ空前の

新町路開拓に伴い非常な対成織を新町路開拓に伴い非常な対成織を

票軟調

生徒募集

大連西藤岩峡巣館橋創立(大正十二年)
大連西藤岩峡巣館橋創立(大正十二年)

副作用絶對になく而ふ

か

- 薬剤

事行

賣上增加

奉天英米煙

0

六月 三条 三条

大阪屋號書店嘅話三五七九〇番 發

明文社撰替大連六二六六番八連市界後町

備は贅言を要せず是非一書を座右に備へ活用されんことを。れが改正版を日、滿、英三ヶ國語を以て編纂發行された、內容の完輸入品百十八品目、輸出品二十三品目の多數に亘つてゐるが今回之康德元年十一月十四日勅令を以て公布された滿洲國稅關稅率改正は

昨年に比して約二割方の曹揚げ増、戦め總統一千二百萬圓に達し、一

れも困却してゐるさ

和蘭代表渡日

日に比と三千九百萬圓の激増振りのみにても一億六千八百三十三萬

編覧 一五、七七二二二

安値大引

盛期においては るここは必然で 三十一日附帳屋 三十一日附帳屋

これに伴ふ國債總額は三十四

總支出 八、五二〇 總收入 三、九九二二 差引支出超過 四、五二八 年度宋公債總額豫定

よるご園民の心さ心さ、政府

公債は三十四億弗の新記録

めの經費が不堪能の原因であ

るものである、大統

◆現在電地震りでは子女教育については皆様が印をめられ飛ざ中等壁校を輝ざれば義務教育を平へたやうに軸じませんのみならず、就職口にも女験校並にこれず、就職口にも女験校並にこれず、就職口にも女験校並にこれ

五億弗

る不均衡豫章の特質を益々甚新記録を作るわけて、依然に

大統領の豫算教書

滿洲國皇帝 御訪日決定

ふ可きは申すまでもない。それ あるが、満洲國皇帝の御訪日に おりて更に一段ごその密度を加 よりて更に一段ごその密度を加 はりて更に一段ごその密度を加

考へる。

室の御親善關係の密なるは満洲係は同様であるべきだ。兩國皇 等に、皇室の永久的御繁榮を基 できであるが、満洲國の永久繁 できであるが、満洲國の永久繁 の形心完備の基本になる。不可な 不可分關係

說

國體の實際の有樣を御心會あら 我皇室を御訪問あらせらるゝに 帝陛下にはその御儀悟もあらせ くでなくてはならい。満洲國皇

の三位一體にること我日本の如 園體固成の為めに、

備を整頓すべきである。 十分に體して御送り御迎への準 日満兩國の政府國民共に此意を重大な意義を有するのである。 兩國不可分修備の爲めに極めて 國體固成の爲めに、二には日滿國皇帝の御訪日は一には滿洲國

→ ウル 相

◆私は二人の子女を持つ演給の腰端であります、私共年少の頃は 養務教育も四ケ年で田舎では高 養務教育も四ケ年で田舎では高 をした、その後義務教育は六ケ年 に延長されました。 學費に就て

難さ考へら 校の成績館

女學校な選

つの條性の如く考

職の比較能容易は

に嵩むさの

迎歐書授

り、入學期 は昨年主義り標常の経験語がお

内以行十五

金五十錢

訂 版

價金 八十

洲帝國財政部御編纂 改

反騰

場市況分

思

新京に咲いた霧氷

と、美観を呈した公島賃は新京開南にて撮すして 一を来の称雪がその鑑いてついて街路館か

を養つた開東州脈も、七日からは

に伴ばれか情愫等の部盤も眼立つ ま來は盆々繁しくなつて行きそれ

車中で掏らる

關東州廳仕事始め

總計二百八十一名のお役人

兹當分手持無沙汰

官高等判任

犯人は滿人か

を取り纜々さ避難も居る有縁に鑑した繋行した、監督官として樒木響「餐たる甲斐地方係長さ共に現場にたる激励、撫顧繁方廊に出入路」十時より同隊西巖場に於て出初式。臨場又武田地方事務所長は同隊監は自然前部三縣を避けて捲續隣」【響口】鬱口消訪隊では七日午前一日警察署長は川本保安宝低を供ひ

撫順關係機關の對策

避難者監視

後要生患者四十数名に達し益々蔓

鐵嶺三縣では既に交通な遮斷

たる斯界の権威者村上博士、小学校主いてゐるが漸顕まり派遣さなり全を無く防疫施設に大童さなり全を無く防疫施設に大童さなり全を無く防疫施設に大童さなり全

汚染區域なほ不明

という。 一般に参拝器具より訓示あり、義 野獣勝 岩本 麒長 答幹を 述べて開 東常勝 岩本 麒長 答幹を 述べて開 をして、義

在滿皇軍平常化に

來滿する家族たち

『族順』十二月中に於ける旅順の 金融狀況は 本等市組合に於て加入人員、口數 共各八口脫退人員口數共無、月 共各八口脫退人員「四數七四 十二、之が貸付金は八四三七○圓 1

金融狀況

二月中の

安東の和やかな風景

極めて居る同廠内に「窓に二十九野一のスコアで署大戦「優勝した財戦午後三時十分を窃欺したことか自一響不足と初出場のため點をなさず「大川大川の下に際始されたが總局戦は織一勢を示し、日本映畵はまる文山(三)と言ひ七日 のアイスホッケー戦は七日午後二十二月 一四八件 七八・大震者は実勝「第一次リンのトーキーが

勢を示し、日本映画はまるツ

外交官が外國の女性を結婚する一の外交官が外國の女性を結婚する一の

古學院が知が完工す

さに関する可なりやかましい

天豫選である醫大輔仁對鐵路總局

1 醫大勝つ

對總局アイス一戦

各地の駅長を歴任するこさ十四 には非秋放戦の寒瀬に建耕し、 かれて精通せる暖瀬の旅瀬に建耕し、 かれて精通せる暖瀬の旅瀬に建耕し、 であるが、管風着から純の如くに

法庫門への交通禁止も

確定報告を 待つて後

てゐるから法庫門が絶對安全さであるから法庫門が絶對安全さいて各機關會令協議會を開いた上澤であるが、滿皺の村上博士がいて各機關會令協議會を開いた上澤であるが、滿皺の村上博士がいて各機關會令協議會を開いた上本る一切の道路を遮斷してゐるから法庫、康平に通って當地では八日炭磯事務所にお全を期する為め法庫、康平に通って當地では八日炭磯事務所にお

望診所を設け

全部豫防注射

飲まず食はずで

二日間驛に寢る

こ詰の満員、暖い内地か毎にそれ等將兵の妻子で毎にそれ等將兵の妻子で

ば穴の如くである

は歸滿者の外に

日動車河に墜落し

醫大施療班大難行

七日漸く熊岳城へ

同僚に欺された十九の大工

奉天驛新春異風景

態隙の鑑識階階出初一窓を搬つたが、それに先だつて入った に集合、地方有志多數を搭徐し碳、燃杯を暴げ散會したの一に影用、それより直に市民供樂部

人員及び器具の監検を終つて転出 人員及び器具の監検を終つて転出

酷熱を衝いて多大の抗難と変

側いて多大の功績を残

つかしの家族を現地に呼平時絵典さなり在満縣兵

ち寒い満洲へ入るさいふの ち寒い満洲へ入るさいふの りの冷たさに「アイタッタ ツ……凍傷にか、つた!」 ごトンキャウな壁を揚げる ごトンキャウな壁を揚げる 子等の列車内も父の計へ行 く樂もみに寒さを外に一入 といるの

鐵嶺城内を荒す

派出所を射撃逃走

の監要を傾は組合師の作戦?にの監要を傾は組合師の作戦?に

ABCの讀方か

人組騎馬匪賊

の登場に着手した、なは受機立動の登場に着手した。ないが本年は奉天の英能の可に曹級整の五日から現品であたが本年は奉天の英語のであたが本年は奉天の英語のである。

消防出初式 七日各地で墨行さる 正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝へす難」から……」こ出掛けたま、五日に一二枚、十圓四枚、一圓四枚、記三正月早々屠蘇も祝って

のきころに行つて話をつけて来る 特にで「純糠町の標本さいふ機器と 大阪に着いたが、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に が、上は山田を繋に ち出て上に鎖げ去月三十一日郷聖の一緒に行かぬか!」こ云はれてご

満人の所業さ見られ犯人<u>酸採中で</u>も詰めた程の越流度であったので

ートには三名

滿洲醫大三角地帶走破

解氷期を俟ち 實行に移る

撫順の東公園擴大化 では大いに動信されてある。 運動さ共に無順振戦会の今後の活 をるこさになったが東公園の美化。 をあるこさになったが東公園の美化。 Ł "

因都是我向长法 闪沤

近の土民の家で一夜を明かしましたが實際一時はごうなる事から酷労心郷くなりました、河の附近土着人達の意外の温和なのにすつかり敬服しました。 組合この紛糾も解消 幸先よし

| 「秦天」新巻紫麒タクシー祭に歩 を梅に振りよの後奉天署谷口保安| 「秦天」新巻紫麒タクシー祭に歩 を梅に振りよって附続地内三十統を抜けた「鋸の豆販艦」マメタ | 500 の時続によって附続地内三十統を抜けた「鋸の豆販艦」マメタ | 500 の時続によって附続地内三十次を持ちます。 奉天豆タク、デビウ

ふこさになつてある、その所屬別。 人を除いて總訳二百八十一名さい 別の の水産、果樹、艦杯、斎産その他で、製材の新娘産課で寄合世帯 が居るため更新の氣分が出てない

海にアピューとたが蓋明けの被より午後十二時迄に最高十五圓餘を完破し六日午前三時頭送連行した大小面除を上げ螺線高百十般圓線を入庫を見た有機で上すの成績に入庫を見た有機で上すの成績に

•內容見本進呈 •

忌明客附 【金州】過般

英習字練習帳 調マイ・フレンド

明、死體は居留民會へ引渡し

夏聖帝

毎月一

今年

こそ

電気で変し酸金した等い金を東北 実動を変し酸金した等い金を東北 では年末年始の

★ ◆…六日午後二時三十分ごえ

義捐金發送 總局聯合會

でのに、此處には死な急ぐ哀れ! 【奉天】世は新春さ人は願かに

患者がある

を急ぐ人々

春を待たず死

ら十五ヶ月卒業 がに輝かしき昭和十春! 善査を脱して新らしき第一歩を踏みを脱して新らしき第一歩を踏みを脱して新らしき第一歩を踏みを脱して新らしき第一歩を踏みまれず。 身成功の扉は之れが習得者の為に開かれてゐる! 而も本講座に開かれてゐる! 而も本講座は英語王國の中心事業たる名には英語王國の中心事業たる名には英語王國の中心事業たる名には英語王國の中心事業たる名には英語王國の中心事業たる名には英語大会と表現ない。

る前支那大總統顧問米人ファ

英語ヘスタート 希望の東天紅

締繋が、南京の行政院で影響され

年も二千萬斤は続けまいさいふ。

(可認物便學種三第

匹血で屋外の雪は紅ひ化す

洋車に多數の空港車に多數の空間を表示している。

類材を盗む

忍入り

内部に共謀者潜む?

見り、今なほ絶えず、その美しさの悪無がまるで煙花のやうに吹き

高まり、

樹、懷德

三縣長春、永七七颗の等級は

慄然たる現場の模様

湖の暴方野が突然ふる繰られた、

宅料さして毎月十圓頂けるのと

した娘さん……「他に、動物手

好い話ばかり聞いてるこあたしみたいに願続しなくちやなら弟や妹を養

んなに貰ってる人、だれ

「どうかして?」「人の手を握る」こなのだ眠なお客が乗つたわよ

のが過る。卒業したこいふのも ある。高等小學校心卒へたこい ふのが過半数。さて、かうした だがりの頗さんだちが、いつ たい一日にごれだけの收入心得 たい一日にごれだけの收入心得 たい一日にごれだけの收入心得 たい一日にごれだけの收入心得 たい一日にごれだけの收入心得 で、一面四十二錢、高女卒一園十五錢、 「一面四十二錢こいふのが、 中面四十二錢こいふのが、 「日積るこ、二十五圓五十錢かで に引くなっ で、一面四十二國六十錢まで。

ち、學校の先生が、職業婦人にな

かいこさも大野かり。みんなこの通がい話ばかり降いてるさあたしみがい話ばかり降いてるさあたしるがい話ばかり降いてるさあたしみがい話ばかり降いてるさあたしみ

株骸なしめて、扇や、鶴枝を持つ をき、大注連のやうに旅へた夢の 腰の周りに注連縄のやうなものを 関かる、大注連のやうなものを

すたすた坊主

只今お笑ひ世

でなしの出納鎌

乗車券の魔術

の王座群バス・ガ

IV

八人の娘さんたちのこさなのだ。

「そのほか賞與は年にして六十日

假くして臥させ、醗館を冷たい識」は速かに安臥させて胃部に水敷を使の稀めた酢帯流を呑ませ、醸な一の出血が多いかち斯ういふ場合にます。かういふ場合はコップ半杯。 胃や食道、寒に胃液瘍や胃癌から

胃や食道、殊に胃潰瘍や胃癌から

神感脈によっても起ることがありにあったり、時とすると急激な標

で 髪の毛を引張るさかするさ不思議で の際は冷水を緩脱に吹かけるか手 の際は冷水を緩脱に吹かけるか手

を受います。この出他り、 変の毛を引服るさかするこ不思議 に止ります。この出他り、

日

貼ってあたゝめて置いて臀師を

の勝貧血は貧血した

であることです。血の色が黒すんでであることです。 中心のの場合は非常に続くものですが、其處は先づ心を纏めての虚からの吐血が降血かなよく機のである。

な場合は先づ經難に構成を禁じます。そして幾分前かがみに静かに生らせ、鼻孔に纏を詰め、雌には生らせ、鼻孔に纏を詰め、雌には

るさ豆類は收織して強りて造の

豆のやうなものが入つたらアルコ

で継を合すさ大抵。 を整らせ、鼻孔に線 の文は冷水ン

場方に心得ておいて取きたいもの一番りの應急感音だけは是非の一番のの應急感音だけは是非

のですが、整靴の態影を受けるまし、ですが、少量の場合は鬼に飲っここがありますから、先づ周圍の場合には識しも周章てゝしまふもしり、血、吐起、咬配したり、或は咽喉、ます。カンフル注射が出来れば軽してきるこ然に動悸が高よつて大出起を揺くや耳なごに異物が飛込んだりした。分ありません。 た見るこ然に動悸が高ようて大出心を揺るとない、中枢、咬配したり、或は咽喉、ます。カンフル注射が出来れば軽してるる意に動悸が高より、棕漉む、吐起、咬配したり、或は咽喉、ます。カンフル注射が出来れば軽してるを診断が高よって大抵の人は血肥いがけない時に卒館したり、蚊(タオルで無でるか冷水を吹きかけ) 當てがび水水叉は冷水を少し吹ま

何油でもい、から一滴を耳孔に滴い出て来ます耳へ小蟲が入つた時は

多最に咽喉の方へまで流れるやう

通りの應急處置

奥さま醫學讀本

心得て置きたい

の仕方で、いくらでも永保 る事が出来ます。使用後はれいに抗くやうになる時は和紙で角々へいさ ますから洗ふ時でも、湯水 ますから洗ふ時でも、湯水 でする事は熱紙で角々へかさ になる時は和紙で角々へかさ になる時は和紙で角々なつ

蘇の道等層は からのあ さの手 か下さい。(後野婆ももり

つた世界能流行/電線壁/は、ま

色足袋の洗濯・

があるさ

敬迎された構成派風

て松来の落ちついた和服陶の模様。

盆、菓子

奥の壁際は温氣を呼びや

みがいつたものなどが流行色にな

の成らな物は日本のも とながは日本のも

奏匙一杯か加へてよくか? タンニン酸電中杯、燃明を ニン酸面半杯、煙明装ですが、水一升に對して 浴かし、その中へ 色のついた織天の足

まではいつてません。しかしその

への傾向が多

・ 連腕の所に枕鎌のものな常て、像でも、脚便に伴って出るものでな道につかへたら、撃がないちよいある鯱 た生職みにして吞み込めば大抵胃 又は焼芋な丸谷みにするか、パンさかが引つか、つた際は先づ御飯 四候 に無の小情さか義闘 お召もの (桂よれ子さんのお話)

に」の梅王、松王、

師を待つべきです

かうして落す

ばんであるやうでしたらレモン又 性上げます、由総子半勝や、自総 がかれた落してもあるが黄 でんであるやうでしたらして は寒霊桃汁の水溶液中に五分ほどばんでゐるやうでしたらレモン又 おもへざも大営人はなにさいふち真任答へて「わが國の権の礎さは む」さ云つた。やはり芝居にある

を用ふればこの上 このほかにまた梅に関するものこのほかにまた梅に関するもの まさしての役をつこめてあるものば いかが、多くは様そのものを野 権の態態さらてまづ舉ぐべきは、かりである。 古今者関集にある飛梅物語である 三句でも戦後配で名高い戦後極さ戦後なばよせて梅干親命いひ は、物の

を会議等に続きる、さき、日ごろ を必須紫に続きる、さき、日ごろ を必須紫に続きる、さき、日ごろ

てお下り

於ける異名は頗る多彩的

になるさ、梅は、

2,

性別の歌を詠まれて、

て後なつけまるらせたさいふこさ

梅屋敷たしか芝居で見知りごしたもので、後着は軽燥をの変の梅屋ので、後着は軽燥をの室の梅の出してごかでさ考へた末、腮の出したもので、後着は軽燥をの変のをき つれないも枯るるも飛ぶも忠義かした句である。 これは院本にある常原体授手智鑑 梅の花公家業が持つて出て何アあり味らある句である。 0000 せののは対対ない 院限のないほごである の梅の梶原源太原季 不嫌父の風ありる 上したさいふっ

たる

極った陰い ・長安の友范陸に

驚の宿 ムの鳴る

つたのかも知れない……? ちんばなひきひき歩き廻る姿は、 向 篇 夕立勘五郎 、體。新美容を 即 で、、壁はれるんもの。 要の子は成績が悪いつ 源細 千下吉田 秋村 !!山澤物讀い白面だまだま他此

安元 接替D座(大阪)七八八八番) 英語獨冥群典

| 法律百科大辞典 | 「持護などのよう」 | 「大辞典 | 「大好真

本處分大投賣斷

動 發

會株式 山岡發動機工作所

品 DOHO! 並

和装 昨年は非常時色さーとて褐色系統のものが出まはい 華やかな 今年の流行界打診 ン・流線装 登曲は汚れた落すさいふよりは生地のいたむ事がありません、

見て、靴下を買って、縁眩金で靴がいつたさころだ。床屋へ二度行っ 「困るのは車の中で大きなお札生活の讃歌を合唱したあさて、

らの短びた際はせてある。その後 よのなってのものいふ世なり かるさこの花のものいふ世なり

さして名高いものである。 清宗殿の前の梅が枯れたの

て、常は人なしてこれに代るべき

●秀 逸 題「枯木」「時雨」「燈爐」 島田青峰選 小平島 園 黎露小平島 園 黎露

のの俳優で

-- [4]-

Ξ

合戦譜

【廿六局】 ± 畫

夫 も 大 ま 中川 新

畫

幸设

州洲競泳界の

顧と感想

(E)

爲雄

た現況と將來施設方面より見

二の戦勝決準

ント式

・城(九〇〇KC) ・城(九〇〇KC)

蘇

されてゐるここを覗ふここが出版り軟式庭球がある程度迄善及像り軟式庭球がある程度迄善及

やり方一つで

【面局の迄步五九は圖】

累异旦皇园 皇兄 至八六七七 六九 **桑**龙三皇•八七• 二二四三。一三。 金香歩桂•飛桂•

長が長いもの程 一直が悪くなる 一直が悪くなる 一面大高層波二段、五七四七、終瞭の自作セットで四七、終瞭の自作セットで

送し抵抗を聴くしなければ一般になります。故に新京百

ので内地の小電力局よ

五八は標互コンダクタン 五八は標互コンダクタン

御教示下さい(奉天金子

發術京稱·電子二六 防山洋行

淋病の强力殺菌は

プラオンギン

米専門

コイルたハネカ

●保) 機注意します (電々してやる機注意します (電々

間波の電影が電源へ行かねには大陸一杯には行きます。

のグリッドへかゝるやうに容量のコンデンサーを通り

滿日敗退聯珠(端)

ラ

等 三段內田延克

• 〇〇(奉天)料理廟立(日 F

界世。療治

長院病原吉廓遊原吉京東前 生

の炯眼と苦心努力の賜ものであるに前東京吉原逆耶吉原病院長佐藤榮先生の拔群

ケンゴールの外に望み難し 無力內服藥・粉末坐藥の難點

確定的で内服薬は如何なる物も獨去の慰安確定的で内服薬は如何なる物も獨去の慰安の臨床醫學つて明白にす粉、末挿入薬は使用不便の臨床醫學つて明白にす粉、末挿入薬は使用不便の臨床醫學つて被、狀、で溶解作用を要せずれに反して液、狀、で溶解作用を要せずれに反して液、狀、で溶解作用を要せずれに反して液、狀、で溶解作用を要せずれに反して液、狀、で溶解作用を要せずれに反して液、狀、で溶解作用を要せずれに反して液、狀、で溶解作用を要せずる大映影がある。之時上必要は成果を預り、表面の解析に、微量では、素面の解析に、表面の特色は弦に於ても断然勝利を占し、表面の特色は弦に於ても断然勝利を占し、表面の特色は弦に於ても断然勝利を占し、表面の特色は弦に於ても断然勝利を占し、表面の特色は弦に於ても断然勝利を占し、表面に対しても断然勝利を占し、表面に対しても断然勝利を占し、表面に対しても断然勝利を占し、表面に対しない。 現代淋病の治療法中患部直接療法の理想は

一海無にグン(潜車奏効する獨自の强力 一海無にグン(潜車奏効する獨自の强力 に用は本劑普及薬にて十分實験に 足りる本劑の安全性及び根治的量力 に必らず驚嘆するであらう

本劑は絕對安全

凡ゆる觀點より萬全を期す

二つの特色

あり。

シ浸潤速かに鎮痛し膿球を溶解排泄し置て不快な刺藍毛頭無く粘膜深部ヘビンビ 電を目的の最新發明薬で傷少豆粒大の安全

普及品

一門九〇

新發賣品 2、心臓保護作用に富む 咳を止め、痰を切り咳を止め、痰を切り 弱の危険を防ぐこと 小見も安心して服用 呼吸を樂にすること し得ること 寒仮 五十歳、一國、二國 試用 三十銭 主

- ス再放送 ・翌日のプログラム登表、 ・翌日のプログラム登表、

李相談

○一八・三〇迄新京百キロの話」內海一雄の話」內海一雄

(東京)コドモの新聞村部、指揮藤井昭

マンドリン合奏京城高 ・ 家庭講座「人生のバラ ・ 家庭講座「人生のバラ

新發賣

急性・慢性・婦人用

一 大衆物語「赤城の子

文献無代進呈

ギンオ

短時日に淋疾治癒するが故なり廉に濟む理由は効力根本的にしてケンゴールによる治療が極めて低ケンゴールによる治療が極めて低ケンゴールによる治療が極めて低

治療費の經濟化

よる

大連・日本寶樂株式會社、泰天、塚本 樂 房 東京市芝區三田通新町十三 電話 一大八五 東 製 葉 合 名 會 社 機器東京三十九四三番 社 大八五 一大四三番

發賣 丹

平商會藥

東京市日本機通三

年産門は既に表示せる如く近年は

閑散裡に

して世界の銀在部は大約九十

政府保有國

の運動たる徳路を見ればたの運動なる。今一九三四年山

配五百萬弗に對しい石建 工海支那銀行發行等約四 文

000 LINE

110天、公司

の市場へ観供給の自由なるさ否さの市場へ観供給の自由なるさ否さ

銀ん買入

孔財の部長の養表せる動

通留比銀貨 9

元表1000千留此 3.111,000 此章

解ひでらい ごうかさ

策には 如

木木 木連敷島里六六: 大連敷島里六六:

「新京電話」創立第二年を選へい とく全演電気統計に本格的に乗 出した満洲電製公司では今春より 出した満洲電製公司では今春より

へればなるまい。

無い智慧を擽つて

況代見

藏銀地金及裝飾等

000,0048.8 000,000,00

くである、元来支那は電場に於て 会等に依り銀の流入を見るを例さ した、然るに最近數年来は電場の した、然るに最近數年来は電場の とれ、然のに最近數年来は電場の とれ、然のに最近数年来は電場の とれ、然のに最近数年来は電場の とれ、然のに最近数年来は電場の とれ、然のに最近数年来は電場の とれ、然のに最近数年来は電場の とれ、然のに最近数年来は電場の とれている。

輸出が継續的に行はれたはこれが

完 廠銀 元 作及

銀行業務

對支支拂超過

三九五 一三九〇二九五 一三九五 一三九〇

で、日清二五〇、大火火素新一八〇、大火火素新一八〇、大工三九〇、大工三九

廣告部電

集券

00 100

旗シチ

弗 127.500.000-

·神戸·大連·奉天·哈爾竇

大連市山縣通十四大倉ビル

花

/3ナル

1 度 度

を見るに大體左の通りさば第二人次に銀の世界的分布最近の映

50

正金銀行頭取

兒

洲の小賣物質を低下せてよ

中華民國

に導き支那市場に於ける銀質は海 あて銀が上海へ集産せられた結果 がある、上海における此の在銀巻 をなる事は延いて総替服場を低位 をなる事は延いて総替服場を低位

滿洲電業公司

重役室近く移轉

の聲明書に力點を置き个後の運

手續きや準備を行つてゐたが新年「式社會さしての收支を接登にすべ態職べ行々各方前に關する吹蓋の」の途に就くここになつた、餌ち株株式当社に敗組した大連々鎖街は「頻々いよ」(一蔵目を一新して開進)

聞した経験を有するだけに単なしてゐるが多年漸級消費組合さ

官吏消費組合が出來れば

進めてゐる、右につき田邊職合會 を記し抽製師でなく直に覧行する 合にも抽製師でなく直に覧行する やうな其體素を出さればならぬの やうな其體素を出さればならぬの を記し、新築を樹てる場

に至ったが、輸入組合聯合会でも共に從來に見ざる質質さな帯がる

で問題は更に各方

理論闘争だけでは無効なること

近海は軟調

遠洋方面は不振

十二月の海運市況

員店舗の家賃

規程を發布 原產國表明

値上げを斷行

分割所有の手續きも進捗し

改組の連鎖街躍進す

してゐるが、

三千噸型 三圓五○ 八千噸型 二•二○ 若松—橫濱三圓三○ 若松—橫濱二圓三○ 若松—橫濱二圓三○ 若松—橫濱二圓三○

1.八〇

主味へは月間を通じて大騰ニナシル見驚にまで解漆したるため、引合 修頼の姿さなり、運賞も一時十八 やり見 にまで解漆した、但し船

○○ 圖江

職洲の監禁衛頭を一般に影響され 関方配より少量ながら引合あり、

大體諒解さる 撤廢援助を

端洲國官吏の常聖組合撤極な議次 した登満撤議場合会に出席中の大 連郡議職管城の谷長造氏は八日午 前八時半着列車で輸連したが左の を 瓜谷副會頭鄉連談

撤回 せしむるここの至難

しめてゐる。

しかして

具體的派對策に

腐心する輸組聯合會

ば電々会社、電業公司、國際等 の現に機會を狙ってぬるさころ をも誘惑する結果さなるので我 々の方さしては勿論絶對反對で ある、輸入組合ではき会に電業 公司が消費組合をつくるさいふ 話を聞いた時、どうしても出來 るものならばせめて仕入だけで も輸入組合でした。こことの消 費組合さいふさらに大きな問題 が、そのうちに満洲國官吏の消 費組合さいふさらに大きな問題 が、そのうちに満洲國官吏の消 が、そのうちに満洲國官吏の消 が、そのうちに満洲國官吏の消 が、そのうちに満洲國官吏の消 が、そのうちに満洲國官吏の消 が、そのうちに満洲國官吏の消 が、そのうちに満洲國官吏の消 でもなり目下慎重に對策を研究中 である 電子下げ築地に大連埋頭行出廻り 場の昂騰により光高氣騰へさなり 場の昂騰により光高氣騰へさなり 北線護波成立見越による南部緩運 北線護波成立見越による南部緩運 る増加を示して 在貨は例年に比し莫大な ある

支那の關稅改正

即ち今月七日現在大連車頭向け の温度大豆はハルビン級路局 第内に一千七百五十六車、池南 の温度に達して前年に比し三十 大百四十車、新京管内四百三十 七車の多数に上り院内在貨は六 十四萬題に達して前年に比し三 十萬題の激増振りを示し構内在 管を合すれば八十三萬題の滯貨 をみせてゐる

三月一日より實施か

中 の見地から脚枕吹正を計畫してる 内産業収護と電暴のバランス調整 の見地から脚枕吹正を計畫してる 内産業収護と電暴のバランス調整 の見地から脚枕吹正を計畫してる た調節し農村を保護する た調節し農村を保護する た調節し農村を保護する た調節し農村を保護する た調節し農村を保護する 上げる 上げる 大税を引上げて輸入

れる、其

響を及ぼすものさして注目される

母に 抑懸し 得る 害が は現代の時代標識で りは現代の時代標識で ればなられこ は依然さして取引多く 油房四は依然さして取引多く 油房四は依然さして取引多く 油房四は依然さして取引多く 油房四は依然さして取引多く 油房四は 大手 中、 一巻 市 大十車、 合計七百車の買物があった

社等の大機関

果局、滿洲國 うにはな消

域の間の雑草。

一、朝鮮物一八一、製造物一三一「個數地物二、八六○、內地物一級配、殊にカジキは高價商狀、入一、內地物一多數、相場は地物、內地物共に高價商狀、入 屋株式店

三所引取連大 **鈔** 取 引 替

株界出陣の (四大阪二百五十百装順華雕) 石神中越大管無料送呈致ます 石神中越大管無料送呈致ます 一三日で三七順一さ相場だ全額との選がの無い 事を想へば本この選ずの人質の 事を想へば本この選ずの人質の ですかりの順序を重て響らく間違の でなからう。 世・一日・十五日駿行 株の研究 新年

電話ニセハー番が

同上海電費(百典) | 元明の 同上海電費(百典) | 二三個の 同本向電費(同) | 二三個の 日本向電費(同) | 二三個名 申込送呈本放資之友 老繼續之以所創 7 七二二二二八計

洲國官吏の新設消費組合を契機 へ連商議側の意嚮

特に軟調を示せるは主さして各銭方下除した、無勢敵、権害行

た の場めこれが引合際観した なかにかけ、料緒の先物の引合旺 がかにかけ、料緒の先物の引合旺 がかにかけ、料格の先物の引合旺

ですべく、大連縣の新築 から近く第一帳の分割 がら近く第一帳の分割

の方も既に五出資員から写書。

| 三元 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

大阪期米 前場等前場引 10元 20元 20元 10元 20元 20元 10元 20元 20元 10元 20元 20元

鈔 票{現物 10℃20

奉天票{現物

乏

錢市

鈔

金票(現物 10年元

麻袋 産地休舎にて氣配判明せず、常市は現物安値唱へのため先 は軟弱を告げた 銘柄 約定期 値 段 枚数: 銀筋 一月限 三八三 八〇 出來高 八萬枚

綿糸布聢り

替相

上海(高) 大日本円12 上海八日養) 金利安、ユニット ・一点本、市中一萬本、中央に近く 一点本、市中一萬本、中央に近く 一点本、市中一萬本、中央に近く 一点本、市中一萬本、中央に近く 一点本、市中一萬本、中央に近く 一点本、市中一萬本、中央に近く

幣對金(現物 10年、20

九十九の

たる出資完納者に對する分別所有一方株式會社化の重要な目的の一

型面间 **神**

年初の北満特産 各線共在貨夥だし

年初四日の

手形交換高

金銀勘定共昨年の倍

改革の如きは 持つて居るか の如きは

外シ亜デビオ 全 み 海外市況は倫敦張塊八分一安、紐 育銀塊四分一安、温質休會、英来 育銀塊四分一安、温質保會、英来 月面六五、測燥自四個二〇、大洋百 風六五、測燥自四個二〇、大洋百 上海標金九百七十元臺さ五 六元高、上海日本向百二十一個臺 本入れ當市鈔票は五、六十銭安さ 現合の地の方。

を如質に示し、整制が対する経済関係を

年初四日の大連手形交換所の手形交換高は金塊定 大百六十五日四十銭、銀勘定六 大百六十五日四十銭、銀勘定六

近て何等かの野策の如何に多きかの結果を示せるは が、関係上におけ

黄

度こそがこかむ人がある一方にか今

清費組合反對運

田 初立會以來暴騰續き の市場はけき質氣一 で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さ▲豆粕は仕手の で展落を示さる豆粕は仕手の

東硬匹軟地株區々保合

◆定期前場(單位後) ◆定期前場(單位後) 寄付 高値 安値 大引 開近 1次至 11表60 11次至 11表60 果新金 銀對洋 金對洋 大 時 11410 11表60 失之 十 時 11410 11表60 失之 1 日本 11表60 大子 1 日本 11表60 11表60 大子 1 日本 11表60 大子 1 日本 11表60 11表60 大子 1 日本 11表60 11表6

ス美本八百會社蒐錄)

哈爾後(二月限 た100 た01元 ・ 一月限 た11点 た11元 ・ 一月限 た200 た11元 ・ 一月限 12500 1252 た11元 ・ 一月取 1252 た11元 ・

九七五元七九七五元七九七五元七九七五元七

10年、九0

②三六九五 原動 相談は は談相 づ 3 **医秀品各種在庫** 切 洋田 芦 111

人引取商标連大

人引取品商式棋

洋河等

實用足袋賣信憑門市場山本 淡尿器科 皮属梅毒 レンドゲン科 入院室完備 電ニ・セセセ六 医学博士 尾形

田山

地掛六十町奥市連大

大連若狹 (西通入口)

和洋食料品商 のの時 外 海洋行

大連市漠速町 JANUARY 日一月

製設手鑑 圖計績定



Ð

ŧ

0

カ

は

橇隊の活躍

をしとめた安藤忍氏(右)一下は一時間に雉子廿五羽

幸役

の形態にて哈爾巴蘭馨に向び、彼は極な機へ先づ奉天班は午前七時

て大連班はトラックな一楽情のい、

東結らた牡丹江上を映つて小

に入る事さなり、

熟ら二日分の

秋梨溝に向った、

九度、最近に珍しい

秋梨溝を中心さらて敦化智は

寅次氏指揮して小白山山脈の密

・ は十二名で、豆・

秋梨溝の大高原に大卷狩り

雉子射ちの壯快さ

二斑はそれと、猛獣綿炭繋隊を組目前(第二日は休養)は賍糠の如と数化を中心さした奉天・大連の如を設定したを、大連の如

執化にて島田

一同はこの話に預別費をすることに直角さなつて進んだが

雪が残ってゐる、

愉快さ

報 近 8 在 9

二都の名譽を賭けて玆を先途と戦ふ獵猛

機に進むさ、草に嵌は い、些か投げ氣味にな が、原長の前にはな

突き進む

大競獵の火花散る

麓の額種駆城に向つて進んだ、一段山山脈中の峻峰富花家子北山々 げた新始班でも新京郷友會を辿力方六日の朝陽山攻撃に翌しく引揚 五里の地點にある海拔千百六十 脱鍼木素において親も大鶫林にわい 円織山脈に、変る一隊は小臼山山 一は張廣水線東土山に、一は哈爾京、奉天の三都羅次會な中心とす 王者と

日の電話があったが、三方面さして各方面の自警覧と職格、警備は各方面の自警覧と職格、警備 ・ 巴蘭縣より飲々山中に出動する! また奉天班よりは午前十一時哈

戦の果然三都の

を射つ り関あが 十時額木索自警園の電話によって たい

人を頼つて今夜の宿を求 が布閣を抱へて思ひ

さして第一線に出た所をばつし技術をもつてゐた、常夜は斥

だっただけにすばらん

延吉守備隊、總領事館警祭署から 警雷殿では非 恐惨であ

いがする、彼は輕機關銃を執つ 取高級、無關係、黄家無限を中 は私にさつて片腕なもがれた思 生地懐山屯をはどめ哈拉河す 語る 歴をおおれて

舊臘三十一日 宿賃

踏倒し

盆々猖獗を極む

罹病者

既に八十七名に達し

福病者四十四

安樂

大株主の一人八田滿廳歌歌歌 日頃から一切自分で手紙を處理

關東軍觀兵式華々しく擧行さる

軍の姿に接せんご詰めかける その他各大臣、各参議等友邦陸 での他各大臣、各参議等友邦陸 での後をは、現海側、

深く終了し、

八日襲」ハルビン

対外式な中止して地上が凍結して歩

「今年は何うした識か電報の年」 東後に含つた八田氏 の住所が地らりょうで、数信者が大々に殺害するので、数信者 て來て到頭鬼を脱いでしまつたの住所が独らぬものが多くなつ 八十錢八卅錢 ●檜山騒動●

さぶらい趣のとことにしませう」ませう」 返電處理の苦心談をするさ電

帝國館

知識を教授す

二瓶洋畫研究所 (隨時入學)

夜 間 部 月十六日新學期 部

資署に逮捕さる

口順連 各地温度 年前五時 上度度

號犯人

(日九) 風の西南

年俳句大會

子子 り通スパ 恩謝附品景 葬 御禮

會葬御禮

∞ 藤井政次郎

古

賀

連鎖街(電氣遊園前)





真正スコッチウェスキー

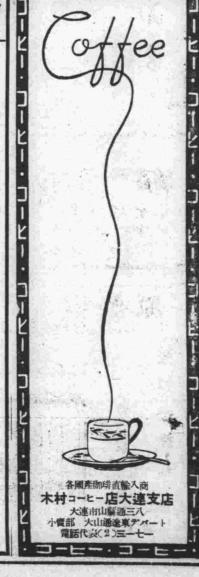
Born 1820 - Still going Strong 名實共に有名なる

料 料 染 粉ミルア **电 浪越洋 有 地 以越洋**

やつばり 顏 11 ħ: 番だり

頭痛出

京阪 當る一月八日より開演 爆笑王 神 0 名 荒 物 男…萬 歲 奉天江 島町 中山婦人服店 0 芳 橫 綱 連 行 場



が彼方此方の畿から飛び出す、今年前中は全く姿を見せなかつた獐 (ヒン) も山海の珍人とと、却つて京し ので何でも 總領事館葬をもつて行はれると考究中である。統領事館葬んもつて行はれると考究中であるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のであるが、男政仏を功・のである。 黑河省公署

重要書類は全部無事

一の種は虚々佐賀駅 一の種は虚々佐賀駅 で、株点鬼中非撃で 空しく省公署職舎を登然して午後に全職舎を焼き水利の便惠しき爲に全職舎を焼き水利の便惠しき爲に、消防職の必免の活動も たこを判明、直に手配した

人質拉致の

一時一同秋梨溝驛に

他は全部取出し類焼を免れたと混雑を呈したが、重要書類其白書説務時間中のとこて一時は 又も萬引き

最期迄銃を放さぬ

壯烈な田村崎巡査

單身匪賊ど奮戰す

さては本年始めての大物なので属 度な何者にか窃取された、萬引さ では本年始めての大物なので属 又バス襲はる

9

撃し目下変戦中であるが、バスに では直に浦洲國軍さ協力匪壓を追 【奉天電話】通化よりの無電に依 は趙化縣第七區洋子嶺に 所十二馬力證明商工省工業試驗

タコマヱンヂン軽量四十五貫

一般の参加を歌迎すると創造の寒稽古な行ふことと まで午後四時半より一時間(但 (1年前十時より一時間) 深郷がよって、明間(但も 行ふこささなった 全海第一位・・・ 連日滿員灣

七日『九日》

二大篇一

杉狂兒主演

素浪人忠彌 大河內傳次郎主演

片岡千惠藏主演

一圓二十錢

· 県 別 別 科

悟道軒圓玉

り 月間 一間、アッさばかりに驚いた。 手前ながら粗楽一般観じまする。 不 手前ながら粗楽一般観じまする。 不 はいるないのでではないのでである。 本 を出した。

方々丸橋忠かの足を生

てなる。しめたさ、メッと飛上つ

下宿 薩摩斯九五 北一 太察米村 第622九三二九番

映画寫內

中乳 バター、クリーム 第語(マン)四 第話(マン)四 第話(マン)四 第二

等大 英ポインター雄自リバー

大連家畜醫院

斯二丁目 史惟記 土地市演述 史惟記

憲(2) 通知さかい本店

仕立京吳服卸

常盤橋河島ミシン電(2)六六八四

佐渡町二〇西巌場幼稚園美佐渡町二〇西巌場幼稚園美 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前)

! 12 7

小店 員十五歳より十八歳まで 西通り七七 錦 光 社 西通り七七 錦 光 社

日陸町たじまや電(2ン六六〇一番 加製 場 歩上 計道具高慣買入

で当る本 すんた桐重三 品景大の前空 呈贈 鎌 ムクスーア 慌 に部全者募應

> ・ず非に冠王 掩金口の玉赤 法方● 住に裏)ルテツレ紙包 と個二 製鍋 り送おへ記下 をと枚二 (記明名氏所 (すで效無は外定規・鏡客に毎気四) れあ

孫スピーサ 屋 壽 饕餮 先り送

